

一般社団法人北海道中小企業家同友会 札幌支部

# 第 38 回定時総会議案書



2023年 4月 25日 (火) 16:00~20:30

於：ロイトン札幌 3階 ロイトンホール



## 第 38 回定時総会 次第

### <定時総会> 16：00～18：30

1. 開会
2. 支部長挨拶
3. 2023年度北海道同友会活動方針案の発表・・・・・・・・・・・・・・・・ p3
4. 議長選出
5. 総会成立の確認
6. 議案審議
  - 第1号議案 2022年度活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・ p7-8
  - 第2号議案 2022年度決算報告ならびに会計監査報告・・・・・・・・ 別紙
  - 第3号議案 2023年度札幌支部役員選出・・・・・・・・・・・・・・・・ p9-10
  - 第4号議案 2023年度活動方針案の提案・・・・・・・・・・・・・・・・ p11
  - 第5号議案 2023年度予算案の提案・・・・・・・・・・・・・・・・ 別紙
  - 第6号議案 第55回全道総会代議員の選出・・・・・・・・・・・・・・・・ p52-54
7. 議長解任
8. 新役員代表挨拶
9. 閉会

### <懇親会> 18：40～20：30

1. 開会
2. 乾杯
3. 開宴
4. 閉会挨拶
5. 閉会



## 2023 年度活動方針（案）

### 同友会理念

#### (1) 中小企業家同友会 3つの目的

1. 同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強靱（じん）な経営体質をつくることをめざします。
2. 同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。
3. 同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく、経済・社会・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

#### (2) 自主・民主・連帯の精神

#### (3) 国民や地域と共に歩む中小企業をめざす

### 北海道中小企業家同友会 基本方針

#### <企業づくり>

1. 経営者と社員が共に学びを深め、激変する経営環境に対応できる企業体質を築こう
2. 経営指針の成文化と実践に取り組み、人間尊重経営の実践に取り組みよう

#### <経営環境の改善と地域づくり>

1. 中小企業憲章の精神を広め、全ての自治体に中小企業振興基本条例を制定しよう
2. 会内外の連携を強め、地域経済を活性化し、持続可能な地域をつくらう

#### <同友会づくり>

1. 同友会運動の実践を深め、次世代への円滑な継承をめざそう
2. 会員組織率 10%をめざし、組織強化と財政基盤の充実に取り組みよう
3. 同友会の原点に立ち戻り、活動をみつめ直そう

### 2023 年度 活動の力点（案）

**スローガン案** 同友会運動の原点に立ち戻り、会員同士の顔の見える活動を推し進めよう

1. 経営指針を作成・見直し、「人を生かす経営」の総合実践を通して、強靱な企業づくりに取り組みよう
2. 地域課題に目をむけ、中小企業が力を発揮し、豊かな地域づくりを広げよう
3. 2025 年度 6,000 名会員の早期回復をめざし、あてにされる同友会づくりをすすめよう



一般社団法人北海道中小企業家同友会

# 札幌支部



- ・ 2022 年度札幌支部活動のまとめ
- ・ 2023 年度札幌支部役員候補者名簿
- ・ 2023 年度札幌支部活動方針案
- ・ 2023 年度地区会活動方針・役員体制
- ・ 2023 年度専門委員会活動方針・役員体制
- ・ 北海道中小企業家同友会第 55 回定時総会  
札幌支部選出代議員候補者名簿



## 2022年度 札幌支部スローガン

### 新たな時代を切り拓く強さとしなやかさを！ ～「人を生かす経営」：想いを形に、学びを実践に～

二年以上にわたるコロナ禍の中、我々経営者は「難局を打開する」「困難に打ち勝つ」などの言葉を糧にこの状況に立ち向かってきた。しかし、すぐにコロナの感染が収束することも、収束後にコロナ以前の経営環境に戻ると考えることも現実的ではない状況が続いている。コロナ禍を耐える強靱さとコロナ後を見据えて物事を「新しい捉え方」「新しい切り口」で考えるしなやかさ（レジリエンス）が今の経営には必要だと考える。

「経営指針」を始めとし「共育」「求人」など経営者として自分自身の想いを形にすること、また同友会の活動の中で仲間と共に学んだことを実践することを2022年の活動方針のスローガンにしたい。

## 2022年度 札幌支部活動方針

### 1. 未来に向かって変化に強いしなやかな企業づくりを進めよう

「人を生かす経営」の実践で経営環境の変化に柔軟に対応できる企業づくりを目指そう。そのために共育・求人活動とともに、経営指針の成文化、見直しに「働く環境づくり」の視点を加えた企業づくりを進めよう。

→ 経営指針委員会では1年間のカリキュラムで経営指針を成文化する第19期経営指針研究会を20名の参加で開催。あわせて、経営指針の実践に取り組む第5期経営指針実践ゼミには5名が参加。支部会員が自社の実践を報告した「経営指針実践セミナー」では、人を生かす経営を柱にした自社変革のヒントを探りました。

また、新入社員研修会を開催し社員教育活動に努める一方、経営厚生労働委員会では、「働く環境づくり」を軸に、就業規則、定着、労務問題など多岐にわたるテーマの委員会内学習会を開催しました。

### 2. 地区会・委員会・部会・研究会など多様な切り口で学びを深めよう

知り合い学び合う地区会、同友会理念を支部の内外に広げる委員会、経営課題をテーマごとに深める部会・研究会が連携しながら活動の質を高め、会員が学び・気づき・成長し合える札幌支部を創ろう。

→ 西・手稲地区会と共育委員会が社員教育の取り組み、経営指針委員会と東地区会は経営指針委員会の活動と自社のかわり等、委員会の目的を地区会で学ぶコラボ例会に取り組みました。また、南と中央南や中央東と白石・厚別、東と豊平・清田など地区会同士のコラボ例会は地区会を超えて会員同士の学びあいが進むなど好評でした。農業経営部会や女性経営者部会ではプレ道研として、担当する分科会の企画を兼ねた移動例会を開催。後継者ゼミナール起望峰では、未来の社長育成ゼミ（全10講）を16名の参加で開催しました。地区会長会議や委員長会議、部会長会議の情報交換が活動の下支えになりました。

### 3, 会員増強を通して次代を担う仲間を地域に広げよう

経営者人生を支えてくれるのは仲間との出会い。地域に仲間の輪を広げ、行政や教育機関、金融機関との協力関係を深めるとともに新たな経営課題に挑戦し、地域経済を担う経営者・経営者集団としてさらに成長しよう。また、会員に会の活動がわかりやすく伝わり、活用促進を図れる仕組みづくりに取り組もう。

→1930名会員を目標に掲げた今年度は、組織・企画委員会主催で「Join to the Doyu」・「Guide to the Doyu」・「With the Doyu」を開催し会員増、退会防止に努めました。

また、政策委員会は札幌市との懇談会を今年も開催し、中小企業振興条例を軸にした産業振興と街づくりについて考えました。江別地区会は久しぶりに“WE えべつ”と銘打って、地域のイベントで会員企業の紹介展示を行いました。

各地区会が中心となって新しい仲間づくりに取り組み、新たに120名の新会員を迎えました。

### 4, 第37回全道経営者“共育”研究集会 in 札幌を通して会員の絆を深めよう

8年ぶりの「札幌道研」。道研とその準備期間を通し、会員の絆をさらに深めるとともに、同友会理念に基づいて地区会や委員会活動をさらに活発化させ会社の成長と支部の発展を目指そう。

→10月7日・8日の2日間にわたって、道研 with 道青交 in 札幌を開催。全道各地から800名を超える参加者が、19の分科会に分かれて学びました。オンラインとリアルハイブリッド開催、道青交とのジョイント開催を始め新たな試みにもチャレンジし、記念講演・分科会・懇親会とも概ね好評価を得ることができました。しかし、開催概要や目標設定の仕方や事務局を含め実行委員会内の役割分担、決議の方法など反省点もあった。将来の設営担当に向けて、支部内でも数年ごとに大きなイベントを行うなど今回の経験、反省を次代に繋げていく必要があります。

## 2023年度札幌支部幹事・会計監査候補者名簿

		企業名	役職	氏名	所属組織
1	新	(株) アンサー	代表取締役	春木 崇	白石・厚別地区会
2		(有) 石井自動車	代表取締役	石井 賢治	中央東地区会
3		(株) A.I.P	副支店長	藤田 学	北地区会
4	新	(株) 大橋冷機	代表取締役社長	塚本 教博	豊平・清田地区会
5	新	亀田成春法律事務所	弁護士	亀田 成春	中央南地区会
6		(有) 機弘社	代表取締役	前田 昭二	江別地区会
7		雉子谷食品 (株)	専務取締役	雉子谷 忠	農業経営部会
8		(有) 久和コーポレーション	代表取締役	久門 和木	総務委員会
9		(株) 工藤商事	代表取締役	工藤 英人	白石・厚別地区会
10		クレアル工業 (株)	代表取締役	柳下 真人	東地区会
11		KRS (株)	代表取締役	三澤 巧	南地区会
12		KSビジネス	代表	清水 和好	南地区会
13		(株) 恒栄工業	代表取締役	上原 伸也	共同求人委員会
14		(株) 宏陽	代表取締役社長	高島 幸志朗	南地区会
15		(株) こがね北海道焼肉プライム	代表取締役	佐藤 直樹	中央東地区会
16	新	(有) コミュニティー・システム・プランニング	取締役	高田 敬太郎	江別地区会
17	新	(株) 寿時	営業部長	壽時 康成	後継者ゼミナール起望峰
18		札幌総合法律事務所	弁護士	福田 直之	中央西地区会
19		シオジリプラス (株)	代表取締役	塩尻 一也	西・手稲地区会
20		シオンテクノス (株)	代表取締役社長	村野 篤	共育委員会
21		下川原法律事務所	弁護士	下川原 慎吾	未知の会
22		(株) 秀岳荘	代表取締役社長	小野 浩二	北地区会
23	新	(株) トータル保険事務所	執行役員 札幌支店長	中田 貴司	白石・厚別地区会
24	新	(有) スタジオ嶋	代表取締役	源 真紀	西・手稲地区会
25		(株) 高砂不動産	代表取締役	江口 豊	中央南地区会
26	新	拓北電業 (株)	代表取締役社長	鈴木 暁彦	中央西地区会
27		(有) 谷越印刷	代表取締役	谷越 律夫	政策委員会
28		(株) D&C	代表取締役	高橋 恵	東地区会
29	新	T・T-Mゆい	代表	中野 むつみ	女性経営者部会
30		(株) ティーピーパック	代表取締役	池川 和人	国際ビジネス研究会
31		道央自動車 (株)	代表取締役	大谷 潔	東地区会
32		時計台バス (株)	代表取締役社長	木村 高庸	東地区会
33	新	(株) どんぐり	代表取締役	野尻 雅之	白石・厚別地区会
34		日美装建 (株)	代表取締役	大澤 寛晃	東地区会
35		日本総合商会 (株)	代表取締役	町田 武文	中央東地区会
36		合同会社ノーザンソウル	代表社員	久保 毅仁	組織・企画委員会
37		幡本印刷 (株)	代表取締役社長	加藤 景	西・手稲地区会
38		パッケージアサツマ (株)	代表取締役	田中 康一	白石・厚別地区会
39		光情報通信 (株)	代表取締役	南部 賢	インクルーシブ委員会
40		plusM	代表	長谷川 久美子	中央南地区会

## 2023年度札幌支部幹事・会計監査候補者名簿

		企業名	役職	氏名	所属組織
41		BLUESHEEP (株)	代表取締役	杉本 英範	中央北地区会
42		(株) Pay it Forward	代表取締役	佐藤 文昭	経営厚生労働委員会
43		(株) 防災コンサルタント	代表取締役社長	馬場 暁子	豊平・清田地区会
44	新	北嶺不動産 (有)	代表取締役	大石 優司	東地区会
45		(株) 保険のベストケア	代表取締役	矢島 嘉信	西・手稲地区会
46		北海道オリンピック (株)	代表取締役	宮本 典英	北地区会
47	新	(株) C・P・S	代表取締役	小田 晃広	中央西地区会
48		(有) 北海道新聞南販売所	代表取締役	南 仁	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
49		(株) 丸亀	代表取締役社長	若月 裕之	中央西地区会
50	新	マルサン塗料 (株)	代表取締役	立花 秀樹	東地区会
51		山田敬純法律事務所	弁護士	山田 敬純	中央北地区会
52	新	(株) ライフマップ	代表取締役	大西 克幸	無二の会
53		リサイクルファクトリー (株)	代表取締役社長	本村 信人	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
54		(株) リペアサービス	代表取締役	富田 訓司	豊平・清田地区会
55		(株) りんゆう観光	代表取締役社長	植田 拓史	経営指針委員会
56		(株) レストレイション	代表取締役	目黒 久美子	中央西地区会
57		(株) 若山建設	代表取締役	若山 英史	白石・厚別地区会
58		(株) ワコーバイオケミカル	代表取締役	佐々木 和秀	北地区会
59	会計監査	税理士法人吉田会計事務所	代表社員	吉田 肇	中央西地区会
60	会計監査	佐藤寿志税理士事務所	税理士	佐藤 寿志	西・手稲地区会

## 2023 年度 札幌支部スローガン（案）

**未来への一步を踏み出し、次の一手を！**

**～「人を生かす経営」の浸透を深め、実践を広げよう～**

予想だにしない経営環境の変化の中、札幌支部では「人を生かす経営」の実践を合言葉に激動を乗り越えるために強靱でしなやかさを持った企業づくりを進めてきた。

円安・エネルギー問題・物価高騰など厳しい状況は続いているが、コロナ感染への対応は「経済を回す」という新たな局面を迎えている。

2023 年度の札幌支部では会員同士の学びや交流をさらに活発化し、ここ数年で失ったものを取り戻すための「一步」、更なる発展への「一步」を確実に踏み出すと共に今後も続く経営環境の変化を乗り切る「一手」を打てるよう「人を生かす経営」を実践していきたい。

また支部の活動や財政問題などに対し現状を見直し、問題を解決するための「一手」を検討し、未来を見据えた支部づくりへの「一步」を進めたい。

## 2023 年度 札幌支部活動方針（案）

### 〈経営指針を実践する企業づくり〉

同友会運動の中心となる経営指針の実践は気候変動・国際情勢・政策などの外部要因の変化に対して企業を存続させるための文字通り指針となるものである。我々会員の経営実践を学び合うことで労使見解に基づく採用・教育を一体とした企業づくりの推進を進めよう。

新たに策定された企業変革支援プログラム Ver.2 の普及と活用を進め、事業定義の見直し・再構築を図ろう。

### 〈人を生かす経営を基にした経営環境改善・地域づくり〉

経営環境の変化に対応するとともに事業継続の取り組みを強化し、「働きやすい環境づくり」を進めよう。人材育成を推進し、社員が自主性や創造力を発揮できる魅力ある企業づくりの実践で地域を支える中小企業として中小企業の魅力を発信しよう。

### 〈3つの目的の実現を目指す仲間づくり・同友会づくり〉

会員同士がより深く知り合い、同友会らしい学びのできる例会づくりに取り組もう。そして地区会のみならず、各委員会、各部会の理解を深め互いに交流し魅力ある同友会づくりを進めよう。

支部例会、オープン例会の開催により活発な仲間づくりを進めよう。

# 中央東地区会

■中央区:大通より南側・西6丁目より東側の地域

■会員数:179名(2023年3月末)

## 2022年度 活動のまとめ

<活動テーマ>

### 中央東地区会『力』POWER!

【魅力】【活力】【協力】を理念に会員の相互関係を構築し、笑いの中に学びがあり、学びの中に楽しさもある運営を目指します。

#### 【魅力】

地区例会では、会員からの経営実践報告を3回開催したほか、懇親企画やゴルフ交流会に加えて、外部からは北海道文化放送(株)アナウンサー 廣岡俊光氏(5月)、AK合同会社 代表社員 小屋畑暁[アッキー]氏(望年例会)、トヨタ自動車(株) 小塚崇彦氏(3月)と、多彩な方をお招きしてご報告いただきました。

#### 【活力】

新型コロナウイルス第7～8波の中でも、7月以降は地区例会をリアル開催に戻し、会員同士が顔を合わせて交流し、活力ある地区会活動を行いました。

#### 【協力】

①第37回道研with道青交の運営に積極的に関わり、地区会員が誘い合って参加する中で、会員同士が助け合う機運が醸成されました

②地区例会へ新入会員の参加を促す声掛けを行い、今年度入会会員の67%が地区例会に1回以上参加されました。

③幹事有志による地区会員訪問を実施しました。

## 2023年度 活動方針

<活動テーマ>

### 中央東地区会「飛躍」 ～魅力的な地区会・例会づくり～

地区会員各社の経営ならびに地区会活動を大きく飛躍し前へ進める年度と位置付け、笑いの中に学びがあり、学びの中に楽しさもある運営を目指します。

<活動方針>

①会員同士がリアルに顔を合わせ、参加者にとって気付きのある例会作りを目指し、新入会員へのサポートをはじめ、会員同士の交流を促進する活動を行います。

②積極的に他地区会・支部専門委員会と関わり、新たな学びを深め、自社に持ち帰りフィードバックできる内容の例会作りを目指します。

③経営環境の変化を先読みし、時流に乗り自社の経営を前へ進めるきっかけとなる例会作りを目指します。

**2023年度 中央東地区役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	相談役	システムデザイン開発 (株)	顧問	菅野 満		
2	会長	(有) 石井自動車	代表取締役	石井 賢治	○	
3	副会長	(株) ブレンドワークス	代表取締役	前川 裕一		
4	〃	(株) こがね北海道焼肉プライム	代表取締役	佐藤 直樹	○	
5	幹事長	日本総合商会 (株)	代表取締役	町田 武文	○	
6	副幹事長	(株) OWL (スナックストリート)	代表取締役	酒井 圭介		
7	〃	(株) かねひろ	取締役羊ヶ丘店マネージャー	廣川 周		
8	〃	(株) ホクラミ	代表取締役社長	矢吹 英俊		
9	〃 (新)	一般社団法人m4Lab	代表理事	中居 美和		
10	地区管理人	合同会社ノーザンソウル	代表社員	久保 毅仁	◎	組織・企画、総務
11	幹事	アゲマス86	代表	金戸 公彦		組織・企画
12	〃	(株) アド三広	代表取締役	川崎 貴憲		インクルーシブ
13	〃	(株) アルテ	代表取締役	田中 里佳		
14	〃	(株) イーエムピー・コーポレーション	代表取締役	道下 悦子		
15	〃	(株) イレブンソフト	代表取締役	佐々木 昌文		
16	〃	(株) エクシード	取締役部長	寺山 響		組織・企画
17	〃	(株) SGV	代表取締役	大熊 満		
18	〃	(株) LOL	代表取締役	吉本 直喜		
19	〃	(株) OMOiD	代表取締役	木村 龍一		
20	〃	(株) 健康パートナーズ	代表取締役	津村 好範		
21	〃	札幌シティ法律事務所	弁護士	小林 晃		
22	〃	(株) GIFカンパニー	代表取締役	福田 広		経営指針
23	〃	(株) 進幸	代表取締役	渡邊 典子		経営厚生労働
24	〃	(株) T.Kワークス	代表取締役	川浦 貴秀		経営指針、共育
25	〃	ドリーム北海道 (株)	専務取締役	北構 英樹		
26	〃	トロリーライン (株)	代表取締役	白澤 正次		
27	〃	(株) nextage	代表取締役	浦 陽平		
28	〃	マイコーチングオフィス	代表	中村 舞		
29	〃	MIRAI connects (株)	代表取締役/CEO	東 早栄子		インクルーシブ
30	〃	山鋼札幌 (株)	代表取締役	山崎 武範		
31	〃	(株) レオールツーリスト	代表取締役	本林 康雄		総務
32	〃 (新)	(株) Space Art	代表取締役	境田 直樹		

# 中央西地区会

■中央区：大通より北側・西7丁目より西側の地域

■会員数：220名（2023年3月末）

## 2022年度 活動のまとめ

<スローガン>

### 「気づきに貪欲に、想いを行動に。学びを深め実践に。」

- ・積極的に「気づきの場」に参加し、そこで得た「気づき」を大切にします。
- ・他者に学び、経営者としての「想い」を行動に移します。
- ・深めた学びを実践、アウトプットし価値を生み出すサイクルを作ります。

<総括>

コロナ禍3年目を迎えた2022年度も春先の第6波～夏の第7波～冬の第8波と続き「withコロナ」運営となった。そのような中、役員、幹事の皆さんが中心となって趣向を凝らした例会づくりを進め、活動を止めない一年とすることができた。例会参加や運営において新幹事、新会員、会歴の浅い会員の方が増えつつあり、アクティブ会員の裾野が広がりつつあると実感できる一年となった。

<具体的な活動>4月の活動方針発表会を皮切りに計12回、幹事会と例会を開催した。

例会開催日	例会テーマ	例会内容	参加人数
5/26	とみおかクリーニング 生き残りをかけた業態変革	経営実践報告	32
6/28	2027年、ウチの業界はこうなっている！グループディスカッション～!!!	グループディスカッション	21
7/22	バスに揺られて小樽&余市へ～自然とともに生きる会社を訪問～(動画予告実施)	移動例会	17
8/19	短い夏の暑いビアガーデン ジュージュ BBQで熱く語り合おう！	納涼例会	40
9/13	誰もが活躍できる職場環境を目指して～女性が活躍できる職場は、男性も活躍できる職場～	経営実践報告	23
10/7	「第37回全道経営者“共有”研究集会」with道青交in札幌	全道企画	69
11/17	インボイス制度を国税庁HPから学び、それぞれの会社の課題を語らおう！	グループディスカッション	26
12/9	中西カップ・スポーツ大会	望年会	32
1/16	2023中央西地区会新年会～中央西はみんなが主役 “何がでるか”サイコロトークで謹賀新年！～	新年会	36
2/21	先進技術で成長するDXテックカンパニー (動画予告実施)	経営実践報告	42
3/17	アリーナで観て聞いて学ぶ 続・レバンガ北海道のクラブづくり	移動例会	29

### 第10期リーダー 共有講座の開催

2年ぶりの実施となった今回は、14社16名の社員が全5講の課程でリーダーとは何かを模索し、修了式では自身の目指すリーダー像を発表した。地区会幹事を中心とした多くのサポーターが関わり、受講生から刺激を受け学び合うことができた。

## 2023年度 活動方針

<スローガン>

### 「和気あいあいと思いやり。

### 前進しよう、乗り越えよう、明日につなげよう中央西地区会」

- ・仲間を尊重し仲睦まじく、笑顔あふれる地区会活動を通じて会員相互の交流親睦を深めよう。
- ・経営資質の向上、知識・情報力の増進に資するような学びの機会を創出し続けよう。
- ・地区会活動の経験値をノウハウとして蓄積整理し、明日につながる運営をしよう。

<活動内容>

【例会】

変化の激しい時代、多様な情報、時事問題、経営体験談などをテーマとし、気づき+αに繋がることに加えお困りごとを共有しやすい環境を作り、「ソリューション(解決)・実践型」の例会づくりを行います。

【イベント】

参加頻度や会歴・世代を問わず多くの会員が参加したくなるような親睦イベントを開催しコミュニケーションの活性化と仲間づくりの輪を広げます。

【リーダー 共有講座】

塾長をはじめとした経営者サポーターを中心に、第11期リーダー 共有講座を開催します。第10期の盛り上がり踏襲し、次世代リーダーの成長を促す企画運営を行います。経営者も積極的に関与し、共に学び成長します。

## 2023年度 中央西地区役員

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	(株)丸亀	代表取締役社長	若月 裕之	○	政策
2	副会長	(株)レストレイション	代表取締役	目黒 久美子	○	経営厚生労働 総務
3	幹事長(新)	(株)C・P・S	代表取締役	小田 晃広	○	
4	副幹事長(新)	札幌総合法律事務所	弁護士	福田 直之	○	
5	〃(新)	(株)マッシモ	代表取締役	治山 孔		
6	幹事	(有)天野測量機	代表取締役	天野 淳一		
7	〃	(株)インプルーブ	代表取締役	吉田 潤生		
8	〃	(株)エコフィールド	代表取締役	安富 聖慈		
9	〃	FRSコーポレーション(株)	代表取締役	徳島 秀彦		
10	〃	(株)KNこーぼれーしょん	代表取締役	金城 錦花		共育
11	〃	(株)札幌カントリー倶楽部 滝のカントリークラブ	支配人	藤枝 臣春		
12	〃	司法書士加藤真紀事務所	司法書士	加藤 真紀		
13	〃	司法書士・行政書士小松洋輔事務所	代表	小松 洋輔		
14	〃	社労士・行政書士はまぐち総合法務事務所	代表	濱口 貴行		
15	〃	拓北電業(株)	代表取締役社長	鈴木 暁彦	◎	
16	〃	(株)TOC	執行役員	武山 大祐		
17	〃	(株)トライ	代表取締役	芳賀 直史		
18	〃	(株)プロポーズ	代表取締役	小原 慎也		
19	〃	(株)北海道建設新聞社	取締役会長	松木 剛		政策
20	〃	(株)未来花	代表取締役	山下 美保子		
21	〃	(株)メディア・マジック	取締役総務部長	長瀬 恵里子		
22	〃	(株)雪研スノーイーターズ	代表取締役	大槻 政哉		経営指針
23	〃	(株)ライフマップ	代表取締役	大西 克幸	◎	組織・企画
24	〃	リーガル・パートナーズ法律事務所	弁護士	瀬野 和希		
25	委員会専任幹事	アイ・ティ・エス(株)	代表取締役社長	河瀬 恭弘		経営厚生労働
26	〃	(有)能澤理美容院	代表取締役	能澤 和博		共育
27	〃	(株)ライズエンジニアリング	取締役	柳川 久美子		インクルーシブ
28	〃	RITA税理士法人	代表社員	山美 幹生		総務

# 中央南地区会

■中央区:大通より南側・西7丁目より西側の地域

■会員数: 138名 (2023年3月末)

## 2022年度 活動のまとめ

〈総括〉

今年度は、新型コロナウイルス感染者数の増減こそありましたが、昨年度に比べると状況が落ち着いてきたこともあり、会場で顔を合わせながら学びと交流を深める活動に取り組みました。10月に札幌で開催された「全道経営者“共育”研究集会」with「道青交」に24名が参加し、全道各地の会員の経営実践から学んだほか、交流例会を開催し、あらためて絆を確認しました。

・コロナに負けない活動を！

経済活動を維持するべく、コロナ前のように納涼例会や望・新年会を開催。多くの会員が参加して、結びつきを再確認しました。また、会員士業が多い地区会の特性を活かして、インボイス制度に関する例会を2回にわたり開催。制度の仕組みや具体的な事例、導入後の対応について学び、厳しい経営環境に立ち向かうべく活動を行いました。

・隣の人を知ろう！

アフターコロナを見据えた取り組みを実践している会員の報告(5月)や、第19期経営指針研究会を修了した会員の報告(2月)、さらにはシリーズ企画「私の履歴書」では2名の会員経営者から報告いただきました。コロナ禍で接する機会が少なくなったここ数年ではありましたが、様々な業種の会員報告から実践を学ぶとともに、勇気づけられました。

・人の輪を広げよう！

9月には札幌道研開催に向けて、南地区会と合同で例会を開催。支部幹事長で道研実行委員長を務めた佐々木和秀氏(ワコーバイオケミカル・社長)から、激動の中を全道の仲間とともに学ぶ意義について報告いただき、地区会同士の交流を深めました。また、仲間づくりについては、今年度150社会員という目標を立てましたが、期首144名に対して138名という結果になりました。

## 2023年度 活動方針

■組織目標 150社

- ・例会出席率の向上と地区会出席会員比率60%。
- ・新入会員のフォローアップで、アクティブな会員を増やすことにより、組織の活性化を図る。
- ・会員増強で、活力ある組織づくり。

■基本方針

仲間たちとの絆を大切に、共に新たな時代を創ろう！

■活動方針

・経営指針づくりでよい経営者を目指そう！

新型コロナウイルス感染症、物価高、原材料の高騰など、中小企業を取り巻く経営環境は一段と厳しくなっています。経営を維持・発展させるためには、「人を生かす経営」を実践し、そのためには経営指針づくりでよい経営者を目指す必要があると考えます。今年度は経営指針をテーマにした例会を開催し、経営指針づくりに取り組む会員の実践から学ぶ機会をつくり、会員の経営指針研究会への入会を進め、会員企業の経営指針成文化率アップを目指します。

・会員同士の結びつきをさらに深めよう！

地区会では毎年、納涼例会・望年会・新年会等の交流例会で会員同士の懇親を図り、つながりを深めています。今年度は会員同士の結びつきをさらに深めるため、地区会のグループ分けや幹事による会員訪問などを行い、より多くの会員がお互いを知り合い、学びあい、助け合う機会を増やします。

・仲間の輪を広げ、より学び合える環境をつくろう！

新会員は地区会に新しい風を送り込んでくれます。今年度は地区会として、150社会員を目標に掲げました。新しい会員から学びを得ることはもちろん、他地区会や専門委員会と連携して、あらゆる角度から学び合える環境づくりに取り組みます。

**2023年度 中央南地区会役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	相談役	(株) 寿時	代表取締役社長	寿時 康二		
2	顧問	コンチネンタル貿易 (株)	代表取締役	本間 良二		
3	〃	(株) ジャワティール・ジャパン	代表取締役	越智 けい子		
4	会長 (新)	亀田成春法律事務所	弁護士	亀田 成春	○	経営指針
5	副会長	(株) 高砂不動産	代表取締役	江口 豊	○	
6	〃	ハヤシ電興 (株)	代表取締役社長	林 隆志		経営厚生労働
7	〃	plusM	代表	長谷川 久美子	○	
8	〃	NPO法人障がい者就労支援の会	あかり家 施設長	妻倉 ゆかり		インクルーシブ
9	〃	(株) フリード	代表取締役	佐藤 智裕		
10	幹事長 (新)	(有) ソフトウェア・コンサルタンツ	代表取締役	平山 哲也		経営指針
11	幹事	山崎建設工業 (株)	代表取締役社長	江野 英嗣		総務
12	〃	北海葬祭 (株)	代表取締役会長	松井 高志		
13	〃	北電力設備工事 (株)	専務取締役	伏木 康		
14	〃	(株) ノースメディア	代表取締役	安居 潔人		組織・企画
15	〃	(株) オルファン	代表取締役	朝倉 護		
16	〃	(株) アイチフーズホールディングス	取締役副社長	森谷 有紀子		
17	〃	(株) 阿部塗装店	代表取締役	阿部 直光		
18	〃	(株) ジャパンフードサポート	代表取締役	佐孝 憲康		
19	〃	ラインパック (株)	代表取締役社長	竹中 博樹		
20	〃	(株) KONiSI	取締役	小西 由子		
21	〃	(有) ウイステリア	代表取締役	藤井 基彰		
22	〃	熊谷亘泰事務所	所長	熊谷 亘泰		組織・企画
23	〃	(有) 住販	代表取締役	渡部 大吾		
24	〃	(株) 三剣製粉所	代表取締役	黒澤 毅彦		政策
25	〃	(株) 環器	代表取締役	滑川 眞永		
26	〃	(株) OLIVE'S	代表取締役	内田 湖樹		
27	〃 (新)	はやしの企画 Hayashi's Planning	代表	林 正治		
28	〃 (新)	(株) REVIVE Sapporo	代表取締役	楫野 純子		
29	〃 (新)	(株) Bloom	代表取締役	佐藤 大介		経営指針/共育
30	〃 (新)	(株) ヤブシタ	取締役管理部長	山下 英文		共同求人
31	〃 (新)	K・I (株)	代表取締役	倉本 雄三		
32	〃 (新)	啓明法律事務所	弁護士	薄木 宏一		

## 2022年度 活動のまとめ

「今度こそは新型コロナウイルスが収まってくれるか」と祈るような気持ちで迎えた2022年度でしたが、7月以降には爆発的な感染拡大となりました。しかしその様な状況下でも、豊平・清田地区会では、Webだけではなく可能な限りリアルに集まる機会を設けてきました。例会参加者からは、「やはり顔を合わせて話す機会は良い」という声が、必ずと言ってよいほど聞かれ、リアルな集まりへの渴望は大きいと感じています。

会員数は期首から7名減少したものの、4月方針発表会の44名をはじめ、12回の例会には延べ260名が参加されました。日頃から地区会活動にご理解ご協力いただいている会員の皆様に感謝しております。

4つの事業計画については、コロナの席捲が続く中では一定の成果を示すことができたと考えます。

### 【2022年度事業計画と振り返り】

- 1.他地区会との交流を通じ、経験・体験・知見の向上を図ります。  
…11月に東地区会と合同例会を開催。両地区から50名が参加し学びと交流を深めました。
- 2.若手経営者の為の学びの場として、旧アップルクラブを「魁若手経営塾」として再出発します。  
…魁若手経営塾の活動をスタートしました。
- 3.女性会員の活動の場として「ぼむの会」を運営します。  
…2022年度は2回開催し、女性会員有志の交流を深めました。
- 4.例会には外部講師を一回招き、通常の例会でも可能な限り懇親会も行います  
…9月例会は会外から講師を招いて開催しました。  
毎月の例会後には懇親会を開催し、参加者同士の交流を深めました。

## 2023年度 活動方針

### 【地区会の理念】

自主・民主・連帯の精神で同友会の三つの目的(よい会社、よい経営者、よい環境)の実現を目指す

### 【スローガン】

## 会員相互の繋がり与交流

### 【地区会方針】

- 1.新旧会員の繋がりや醸成を図り、幅広い会員の集う地区会を目指します
- 2.同友会の原点である、学びと仲間づくりを目的とした例会の充実を図ります
- 3.2022年度に引き続き、可能な限りリアルに集まる交流の機会を設けます

### 【事業計画】

- 1.他地区会との合同例会や10月7日あさひかわ道研に積極的参加し、交流の輪を広げます
- 2.ベテラン会員が集い、懇親と経営体験交流を深める「先駆け会」を開催します
- 3.外部講師から学ぶ機会を設けます
- 4.2024年度を新体制で迎えるための下地作りに取り組みます

**2023年度 豊平・清田地区会役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	(株) リペアサービス	代表取締役	富田 訓司	○	インクルーシブ、経営指針、総務
2	副会長	(株) 大橋冷機	代表取締役社長	塚本 教博	○	経営厚生労働
3	〃	(株) 啓成ホーム	代表取締役	柴山 ひろこ		
4	〃	(株) 防災コンサルタント	代表取締役社長	馬場 暁子	○	
5	〃	北斗徽章 (株)	代表取締役社長	奈良 伸一		
6	〃	(株) ミツノ	代表取締役	田渕 浩紀		
7	幹事	(有) アイ	経営企画室室長	猪熊 健嗣		
8	〃	(株) アクアグレース	代表取締役会長	小仲 美智子		
9	〃	(株) 安藤電設	代表取締役	安藤 政美		
10	〃	(株) インフォマテリア	代表取締役	石川 辰義		政策
11	〃	(有) エス・エー・ジー	代表取締役	高橋 一彦		共育
12	〃	NK北海道 (株)	代表取締役	本間 竜太		
13	〃	(株) コア・プランニング設計事務所	代表取締役	佐々木 堅一		組織・企画
14	〃	(有) 酒井農場	代表取締役	酒井 利夫		
15	〃	須藤建設 (株)	常務取締役	須藤 隆		共同求人
16	〃	大平洋建業 (株)	代表取締役会長	佐藤 芳郎		
17	〃	(有) 富樫政雄商店	代表取締役	富樫 悠平		経営指針
18	〃	中村塗装工業 (株)	代表取締役	中村 達也		
19	〃	日新配管工業 (株)	専務取締役	南 恵子		
20	〃	平岸ハイヤー (株)	代表取締役社長	神代 晃嗣		
21	〃	藤建工業 (株)	代表取締役	藤川 誠二		インクルーシブ
22	〃	(株) ベスト・ホーム	代表取締役社長	高田 浩		
23	〃	前田泰則税理士事務所	所長	前田 泰則		
24	〃	(株) ミライズ	代表取締役	三寺 健吾		
25	〃	ワコー北成メタル (株)	部長	川田 洋志典		組織・企画、経営厚生労働
26	〃 (新)	(有) アスク・スポーツ	代表取締役	小島 康		
27	〃 (新)	(株) いわい商会	代表取締役	佐藤 真澄		
28	〃 (新)	(株) COCOCAN	代表取締役	野澤 政樹		
29	〃 (新)	マネジメント.コム (株)	代表取締役社長	白戸 俊成		

# 中央北地区会

■中央区:大通より北側・西6丁目より東側の地域

■会員数:87名(2023年3月末)

## 2022年度 活動のまとめ

2022年度は活動方針の「楽しめる」を中心に活動を行いました。

- ①会員同士が交流しやすい地区会づくりの促進  
会員同士が繋がる工夫を幹事全員で考えました。7月は気軽に参加できる懇親例会を企画し望年会ではベストボディ大会を開くなど、リアルで会える良さを積極的に活かして11名の新会員を迎えることができました。
- ②地区会会員の知識や経験から学ぶ  
中央北地区会のシリーズ企画として続く、入会間もない会員が自身と自社を語る第41回「遠友座談会」と、会員企業のベテラン経営者が登壇する「先達に聴く」を実施し、地区会会員の経験や知識から学び合いました。
- ③全道の会員との交流を図る  
「第37回全道経営者“共有”研究集会」with「道青交」in札幌を10月例会と位置づけ、プレ報告例会で機運を高め当日は28名が参加しました。また11月は共有委員会、2月に経営指針委員会の取組みを他地区会員から学び、8月にはしりべし・小樽支部から報告者を招くなど、全道の会員から学び地区活動の活性化に繋げました。

## 2023年度 活動方針

出会える・学べる・楽しめる

《出会える》

- ・「遠友座談会」や「先達に聴く」などのシリーズ企画や合同例会をとおして、同友会会員の誰もが参加しやすく気軽に繋がれる地区会を目指します。

《学べる》

- ・例会ではグループ討論で学びを深め、他地区会や委員会の取組みを積極的に取り入れることで会員の成長に繋がります。

《楽しめる》

- ・納涼会や望年会といった懇親企画では、参加した誰もがまた来たくくなるような企画づくりで地区会活動を活性化します。
- ・2023年は活動方針の「学べる」を中心に活動し、会員が参加したくなる地区会づくりを継続していきます。

支部幹事/地区会選出○、支部・委員会・部会選出◎

**2023年度 中央北地区会役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	BLUESHEEP (株)	代表取締役	杉本 英範	○	総務
2	副会長	(有)越山ビルディングズ	代表取締役社長	越山 克志		政策
3	〃	(有)ツーエイクルミ薬局	代表取締役	赤崎 幸三		経営指針
4	〃	(株)アメック	代表取締役社長	渋谷 昇吾		共同求人
5	幹事長	山田敬純法律事務所	弁護士	山田 敬純	○	経営厚生労働
6	幹事	曲堀 幸和産業 (株)	代表取締役	堀内 駿		組織・企画
7	〃	(有)サクライ 札幌営業所	代表取締役	櫻井 孝吉		
8	〃	スタークリエイツ (株)	代表取締役社長	梅沢 太一		政策
9	〃	太陽旅行 (株)	代表取締役	高橋 博音		政策
10	〃	(株)CHUE MUSIC	代表取締役	荒井 純一		組織・企画
11	〃	北洋自動車 (株)	代表取締役社長	田中 悟		組織・企画
12	〃	リーディング社会保険労務士法人	代表社員	湊 秀樹		経営厚生労働
13	〃	医療法人K2 北2条歯科クリニック	事務長	二俣 博信		共育
14	〃	(株)パラマウントグロース	代表取締役	榎本 洋		共育
15	〃	(株)フィーリスト	代表取締役	吉野 俊文		共同求人
16	〃	(株)PROBIT	代表取締役	坂田 陽一		共同求人
17	〃	マルゲン観光(株)	常務取締役	崔 世憲		組織・企画
18	〃 (新)	菊地税理士事務所	代表	菊地 正人		経営指針
19	〃 (新)	コレモッタ (株)	代表取締役	廣澤 克美		総務
20	〃 (新)	(株)デンシヨク	専務取締役	大沼 洋之		インクルーシブ
21	〃 (新)	(株)プロネス	専務取締役	冬月 さやか		インクルーシブ
22	〃 (新)	(株)yazzoホールディングス	常務取締役	花田 大輔		共育
23	〃 (新)	(株)やまもく	代表取締役	山口 雄大		経営厚生労働
24	顧問	(株)ほりぞんとあーと	代表取締役	大野 頌		経営指針

## 2022年度 活動のまとめ

『活動テーマ』千変万化 ～目まぐるしく変わる経営環境 迷った時こそ”同友会理念”～

『基本方針』

「よい会社をつくろう」「よい経営者になろう」「よい経営環境をつくろう」の三つの目的に沿って活動を行うものとします。

### 1.地区例会

今年度は3つのチームで例会を担当しました。「会員交流・地域連携」、「経営指針・経営課題」、「社員共育・大学交流」の3つのテーマで例会を企画し、オンラインを併用しながら会員企業の実践報告を織り交ぜ、多くの会員に参加してもらい学び続けました。

### 2.会員間交流・地域連携

11月例会は、豊平・清田地区会と合同例会を開催。地域密着経営を実践している会員企業に報告いただき、両地区会から51名が参加して交流を深めました。また、2021年度から地区会で活動が続けている「e-webチーム」が、5回にわたり例会の様子や会員へのインタビュー動画をYoutubeにアップして、有益な情報発信に努めました。

### 3.社員共育・大学交流

幹部社員共育講座「学びすとe倶楽部」を3年ぶりに開講。9月に入学式を行い、全6回の例会を経て17名が卒業を迎えました。また、継続事業でもある札幌大谷大学2年生との交流会を9月に開催したほか、社員参加型の共育例会を行い、経営者・社員双方が「共に育つ」ことの重要性を考える場を創出しました。

### 4.経営指針・経営課題

企業発展の礎ともいえる経営指針をテーマにした例会を開催し、会員への普及に努めたほか、同友会の特徴でもある「グループ討論」をより深める内容の例会を通して、自社の経営課題解決のヒントが得られる機会をつくりました。

### 5.全道会員との学び合い

8年ぶりに札幌で開催された「全道経営者“共育”研究集会with全道青年部・後継者部会交流会」には地区会から80名の会員・社員が参加して、全道各地の会員の実践から学びを深めました。

### 6.会員増強

今年度も経営課題を共に考え克服し、一緒に学び合える仲間づくりができる環境を整えてきました。例会へのゲスト参加や、お声掛けを通して13名の方に新たに地区会に加わっていただきました。一方で、札幌道研に向けての呼びかけなどを通して会員フォローに努めましたが、今年度の実績は期首242名に対して235名になりました。

## 2023年度 活動方針

『活動テーマ』面目一新 ～変わりつつある経営環境 迷った時こそ”同友会理念”～

『基本方針』

「よい会社をつくろう」「よい経営者になろう」「よい経営環境をつくろう」の三つの目的に沿って活動を行うものとします。

『活動方針』

#### 【1-地区例会】

三つの例会グループがそれぞれのテーマを深掘りし、基本方針に基づく例会を企画して地区会員の学びの高い例会を実施していきます。

#### 【2-企業間交流・地域連携】

今年度も引き続き、地区会活動を多様な形で充実させることにより多くの経営者が集まる場づくりをします。さらには他地区会や各専門委員会との連携を通して、新たな学びとつながりの機会創出に取り組む他、活動3年目を迎える「e-webチーム」が情報発信を行うことで、より多くの会員が顔の見える関係性を築けるように努めていきます。

#### 【3-社員共育・大学交流】

今年で14期目を迎える、社員と経営者が共に育つことを目的に開講している「学びすとe倶楽部」は8月開講を目指し準備を進めます。さらに継続事業でもある、札幌大谷大学との交流も益々充実させていきます。

#### 【4-経営指針・経営課題】

経営環境が依然厳しい中、経営指針は企業の礎となります。「人を生かす経営」の実践で経営環境の変化に柔軟に対応できる企業を目指し、困難な経営課題に立ち向かっていく例会を企画していきます。また、事業承継についても研究チームを立ち上げ取り組んでいきます。

#### 【5-仲間づくり・会員交流活性化】

私たちは知り合い、学びあい、援けあうことを共に目指します。同じ志を持ち一緒に学びあえる新しい仲間づくりを行い、今年度は250社の会員数を目標に取り組みます。

## 2023年度 東地区役員

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	クレアル工業 (株)	代表取締役	柳下 真人	○	
2	副会長	(株) D&C	代表取締役	高橋 恵	◎	組織・企画
3	〃	三協興産 (株)	常務取締役	大前 佑樹		
4	〃	(株) サン設計事務所	専務取締役	吉岡 雄一		総務
5	〃	(株) りんゆう観光	代表取締役社長	植田 拓史	◎	経営指針
6	〃	(有) 木舎	代表取締役	佐々木 宏正		経営厚生労働
7	〃	(株) カズノ	代表取締役	鹿角 一之		共育
8	〃 (新)	社会福祉法人さっぽろひかり福祉会	常務理事	小畑 友希		インクルーシブ
9	〃 (新)	遠藤起予子社会保険労務士事務所	所長	遠藤 起予子		経営厚生労働
10	〃 (新)	(株) 建築舎	代表取締役	杉山 聡		共育/インクルーシブ
11	〃 (新)	北嶺不動産 (有)	代表取締役	大石 優司	○	
12	〃 (新)	道央自動車 (株)	代表取締役	大谷 潔	◎	総務
13	幹事長	(株) ケルプ研究所	代表取締役	福士 宗光		経営指針
14	〃	日美装建 (株)	代表取締役	大澤 寛晃	○	経営指針
15	顧問	(株) 伊藤塗工部	専務取締役	伊藤 雅彦		
16	〃	(有) 谷越印刷	代表取締役	谷越 律夫	◎	政策
17	幹事	(株) 落合建設	代表取締役	落合 靖巳		政策
18	〃	合同会社北海道ビジネスマネジメント	代表社員	早坂 展		
19	〃	野外化学 (株)	代表取締役社長	高岡 伸一		
20	〃	社会保険労務士事務所テラス	代表	倉 雅彦		インクルーシブ 経営厚生労働
21	〃	NPO法人フードバンクイコロさっぽろ	理事長	片岡 有喜子		
22	〃	(株) ふじ研究所	代表取締役	弘田 安		共同求人
23	〃	(株) アンクス	代表取締役	掛水 武		
24	〃	大平洋建業 (株)	代表取締役社長	佐藤 誠		共育
25	〃	建匠 (株)	代表取締役	前坂 憲二		
26	〃	(有) 総合サービス企画	代表取締役	山田 壯範		
27	〃	(株) たいわや	代表取締役	中村 文昭		経営指針/共育
28	〃	大建産業 (株)	代表取締役	門脇 勝洋		経営指針
29	〃	ready mork	代表	福澤 由佳		
30	〃	マルサン塗料 (株)	代表取締役社長	立花 秀樹	○	経営指針/共同求人
31	〃	(株) サムライ設備工房	代表取締役	北島 鉄也		
32	〃	(株) テンズホーム	代表取締役	角 航兵		
33	〃	カサシマ建設 (株)	代表取締役	笠島 守		
34	〃	及川税務会計事務所	代表	及川 恵		経営指針
35	〃	(株) 櫻井	代表取締役	櫻井 信夫		
36	〃	温熱療法院 えがお	代表	千葉 かずみ		
37	〃 (新)	東テク北海道 (株)	取締役 管理本部長	菅野 範幸		共同求人
38	〃 (新)	時計台バス (株)	代表取締役社長	木村 高庸	◎	政策
39	〃 (新)	(株) フジソー	代表取締役	樋口 直樹		経営指針/共育
40	〃 (新)	クオリ (株)	代表取締役	井村 正太郎		
41	〃 (新)	ニッコー保障 (株)	取締役部長	種村 愛		
42	〃 (新)	(株) ナンシンデザイン	代表取締役	石黒 哲也		

## 2022年度 活動のまとめ

2022年度は、引き続きコロナ禍ではあったものの、当地区会では「Withコロナ」の考え方の元、例会をリアル開催やハイブリッド開催とすることに舵を切りました。

昨今はオンライン開催が当たり前になり、多くのメリットを享受できた反面、顔を合わせないが故に交流を図りにくいという問題が顕在化しました。当会は経営者の集まりであり、リアルなコミュニケーションも非常に重要になってくると考え、2022年度は感染対策に十分配慮したうえで、懇親会などの交流も行ってきました。望年会や新年会では多くの会員が会場に集まり、コロナの閉塞感やフラストレーションを吹き飛ばすかのように和気あいあいと懇親を深めることができました。

西・手稲地区会は同友会5委員会の活動を基本に据えた例会企画を行っています。多様化が求められる時代において、委員会で学んだことを元に様々なテーマでの勉強会を行い、共育や経営指針といった経営者にとっての永遠のテーマを例会企画にも設け、会員企業の実践報告から多くを学び取ることができました。

また、札幌道研では移動分科会を担当し、当地区会の会員企業である(株)特殊衣料にてインクルーシブな現場、実践を直接見学してもらい、全道企画への参画、能動的な企画運営、発信を行いました。

未だ続くコロナ禍、ウクライナ情勢や原油高騰など、多くの企業経営者にとって厳しい状況が続いています。私たちを取り巻く経営環境は急速に変化していますが、いくつもの課題に立ち向かうために地域の仲間たちと手を取り合うこと、そして環境の変化に柔軟に適応することの必要性を実感した一年でした。

## 2023年度 活動方針

### 【活動テーマ】

新しい価値観に適応し、社会情勢の急激な変化の中でも未来に向けて発展できる企業づくりを推進する。インフレにも負けない筋肉質な企業づくりを目指す。

### 【活動方針】

1. 支部専門委員会・他地区会・地域との連携を強化し、多くの会員企業の実践から学び取り、経営者として成長しよう。
2. 急激な外部環境の変化にも対応できるような、多様で柔軟な企業づくりを目指そう。
3. あらゆる課題に向き合い、仲間と協力して解決を目指そう。
4. 会員一人ひとりが主役になるような例会を心がけよう。自社が地域社会の一員であることも意識した例会活動を実施することも目指そう。

**2023年度 西・手稲地区会役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	幡本印刷 (株)	代表取締役社長	加藤 景	○	総務
2	副会長	(株) 専秀堂	代表取締役	中川 伸行		経営厚生労働
3	〃	(有)スタジオ嶋	代表取締役	源 真紀		
4	幹事長	シオジリプラス (株)	代表取締役	塩尻 一也	○	共育
5	〃	(株) 保険のベストケア	代表取締役	矢島 嘉信	○	経営厚生労働
6	幹事	(有) ケアアシスト	代表取締役	谷口 紀代美		インクルーシブ
7	〃	(有) 小堀配管工業所	代表取締役	遠藤 一徳		共育
8	〃	(株) 三玄設備	代表取締役	森 剛		インクルーシブ
9	〃	(株) ダスキンスズらん	代表取締役社長	宮内 啓子		組織・企画
10	〃	平松食品 (株)	代表取締役	平松 雄一郎		経営厚生労働
11	〃	(株) レイジックス	代表取締役	敬禮 匡		共同求人
12	〃	(株) リポートサービス北海道	代表取締役	西田 宙文		政策
13	〃	(株) ユニティ	代表取締役専務	井口 信幸		政策
14	〃	石田製本 (株)	代表取締役	石田 雅巳		経営指針・教育
15	〃	FPプロダクツ (株)	代表取締役	千葉 雅可		組織・企画
16	〃	合同会社月読宗像	代表社員	宗像 晃裕		共育
17	〃	(有) プロウエイ	代表取締役	山田 博久		共同求人
18	〃 (新)	(株) アイム	代表取締役社長	山谷 満紀夫		
19	〃 (新)	(株) 寿時	営業部長	壽時 康成	◎	
20	〃 (新)	司法書士事務所First	司法書士	番井 菊世		
21	〃 (新)	(株) ライフマップ	専務取締役	大西 忍		
22	〃 (新)	ユニバーサルデザイン (有) 環工房	代表取締役	牧野 准子		インクルーシブ

# 南地区会

■南区

■会員数:46名(2023年3月末)

## 2022年度 活動のまとめ

南地区会は、札幌支部12地区会の中で一番会員数が少ないですが、逆手にとって顔と顔が見える地区会づくりを続けてきました。また、他地区会との合同例会を通して新たなつながりを築き、札幌で開催された全道経営者”共育”研究集会with全道青年部・後継者部会交流会で多くの会員が学びを深めました。

### ①学びと交流を深める例会の実施

・5月に会員の税理士からインボイス制度の概要について学び、6月には経営指針研究会で学んだ会員から実践報告をしてもらう例会を実施。さらに11月には新会員の会社を訪問し、その取り組みから学びました。

・新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、納涼例会や望年会、新年会を開催。コロナ禍に負けないう、会員同士が励まし合いながら交流を図りました。

### ②他地区会との合同例会の実施

・中央南地区会との合同例会を9月に実施。支部幹事長の佐々木和秀氏(ワコーバイオケミカル・社長)から道研について学び、グループ討論で地区会同士の交流を深めました。

### ③札幌道研での学びと交流

・10月は札幌で開催された「全道経営者”共育”研究集会with全道青年部・後継者部会交流会」を10月例会に位置づけ、19名が参加して全道各地の会員の実践から学び、交流を深めました。

## 2023年度 活動方針

参加しやすい、親しみやすい地区会でいよう！

小さな地区会だからこそできる、大きな価値のある活動をしよう！

ウィズコロナ・アフターコロナの時代に合わせた活動に挑戦しよう！

1. 会員同士がざっくばらんに語り合える、風通しの良い地区会であり続けます
2. 地区会員をさらに知るための勉強会を開催します
  - ・新会員を報告者に例会を開催する。
  - ・様々な業種の会員から学ぶ例会を開催し、より多くの会員のニーズに応えることができる企画を立案する。
3. アフターコロナを見据え、新しいスタイルの例会企画にチャレンジする。
4. 会員数50名を目標に、より活性化し魅力的な地区会づくりを目指します
  - ・孤独な経営者、悩みを抱える経営者、学びを求める経営者が周囲にいたら、積極的に例会等にお誘いする。

**2023年度 南地区会役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	顧問	(有) 北海道新聞岸販売所	代表取締役	岸 信行		
2	〃	(株) 補償セミナー	代表取締役	中野 芳		総務
3	会長	(株) 宏陽	代表取締役社長	高島 幸志朗	○	
4	副会長	KSビジネス	代表	清水 和好	○	
5	〃	(株) サークルクリーン	代表取締役	藤井 雅規		
6	〃	(株) スカイ	代表取締役	佐々木 伸		
7	幹事	(株) アカシヤビルサービス	代表取締役	三浦 貴之		
8	〃	藤川 (株)	取締役	藤川 一弘		
9	〃	吉田農場 札幌パークゴルフ石山	代表	吉田 健一		
10	〃	司法書士すみかわ事務所	司法書士	鈴木 郁子		経営厚生労働
11	〃	KRS (株)	代表取締役	三澤 巧	◎	
12	〃	三和美建工業 (株)	代表取締役社長	多田 和則		
13	〃	(有) DICE	代表取締役	佐々木 騰博		
14	〃	(株) サイクルロード	代表取締役	野澤 健		組織・企画
15	〃	(有) クローバー観光	代表取締役	岡 謙司		
16	〃	(株) セラビ	代表取締役	川端 英司		
17	〃 (新)	(株) メディア・マジック	執行役員	里見 翼		
18	〃 (新)	税理士岡崎克明事務所	所長	岡崎 克明		
19	〃 (新)	(株) 東洋美装	代表取締役社長	高橋 愛美		
20	〃 (新)	(株) 菊地	専務取締役	菊地 大輝		

# 北地区会

■北区・石狩市・当別町  
■会員数:186名(2023年3月末)

## 2022年度 活動のまとめ

### 【スローガン】

みんなのキタイに応える北地区会

### 【活動方針】

『ピンとキタ!!』 … 「学び」「気づき」のある例会づくり

『グッとキタ!!』 … 「感動」のある例会づくり

『仲間がデキタ!!』 … 「人と繋がる」例会づくり

#### ■本音で語り合い、経営に役立つ例会づくり

会員の報告とグループ討論を中心とした例会づくりで、経営の悩みを本音で語り合い、学びと気づきが深まり、会員各社の経営に活かせる例会を開催します。

・各委員会が例会を担当し、経営課題の解決につながる多様なテーマで学び合いました。地区会員が報告者を務める例会を4回、グループ討論を5回開催し、会員の経営実践から経営のヒントを得るとともにグループ討論で学びを深めました。

#### ■キタイに応える仲間づくり

190名会員を目指し、地域や社員のキタイに応える仲間の輪を広げます。

・今年度は14名(入会・再入会:12名、転入:2名)の新たな仲間を迎え、186名会員で2022年度を終えました。

#### ■みんながキタクなる北地区会

例会に加えてオンライン懇談会「きたサルラウンジ」を通じて誰もが気軽に参加できる交流の機会をつくれます。

・オンライン懇談会「きたサルラウンジ」を9回開催。新入会員を中心に多くの会員の話題提供から知り合い、学び合いました。

・10月12日には「北地区会 会員交流ゴルフ大会」を開催。15名の会員が参加し、交流を深めました。

## 2023年度 活動方針

### 【スローガン】

## 「守・栄・理の精神で企業を強く」

北地区会2023年度のスローガンは「守・栄・理の精神で企業を強く」です。

「守」:同友会活動の根幹、経営方針をすべての企業に作ってもらいたい。

「栄」:良い経営環境のもと会社が栄える。

「理」:理想の労使関係を築こう。

そのために3つの活動方針を新たに掲げました。

学び愛・認め愛・成長し愛、3つの愛で活動します。

### 【活動方針】

■学び愛:経営課題の解決に向けた例会。

■認め愛:互いの個性、経験を共有する。

■成長し愛:経営者として成長し、自社も発展させる。

新年度は195名会員を目標に新たな経営者の仲間を増やし、参加しやすく、楽しく、そして経営のためになる地区会を目指し活動します。

**2023年度 北地区役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長(新)	北海道オリンピア(株)	代表取締役	宮本 典英	○	組織・企画
2	副会長	(株) A. I. P	副支店長	藤田 学	○	経営厚生労働
3	〃	(株) ナオキ工芸社	代表取締役	直井 泰憲		総務
4	〃	(株) ビニ・ボナー	代表取締役	平澤 恵		経営指針
5	〃	(株) MAKOTO	代表取締役	大和 友幸		経営厚生労働
6	〃(新)	シオンテクノス(株)	常務取締役	村野 充		経営厚生労働
7	相談役	(株) ケーアイジャパン	代表取締役	齋藤 雄一		総務
8	幹事	(株) ウヤマ	代表取締役社長	橘 八重子		経営厚生労働
9	〃	(株) 札幌空幸舎	代表取締役	渡邊 陽一		経営指針/共育
10	〃	しごとつくる(株)	代表取締役	本宮 大輔		共同求人/政策
11	〃	(株) 秀岳荘	代表取締役社長	小野 浩二	◎	共育
12	〃	(株) 神建設工業	代表取締役	神 正人		
13	〃	すがさわ法律事務所	弁護士	菅澤 紀生		政策
14	〃	陶氏診療院	院長	陶 恵栄		経営厚生労働
15	〃	(株) トータルデザインサービス	代表取締役	西田 高穂		共同求人
16	〃	NPO法人 ネクステージ	理事長	加藤 宏昭		インクルーシブ /経営厚生労働
17	〃	(株) ノースウイング	代表取締役	小林 敬章		組織・企画/共育
18	〃	ビジネスコンサルタンツ	CEO	小坂 充廣		経営指針
19	〃	(株) 北裕	代表取締役	西村 壽子		
20	〃	(株) レアックス	代表取締役社長	成田 昌幸		共育
21	〃	(株) ワコーバイオケミカル	代表取締役	佐々木 和秀	◎	経営指針
22	〃	イネスホーム(株)	代表取締役	塚本 誠		
23	〃	おつよコンタクト(株)	代表取締役	柳 剛志		
24	〃	(株) ケンタ工業	代表取締役	伊藤 真由美		
25	〃	札幌ペック(株)	代表取締役	前田 卓哉		共同求人
26	〃	(株) 三五工務店	代表取締役	田中 裕基		
27	〃	(株) リペアサービス	専務取締役	岩泉 賢治		共同求人
28	〃(新)	(株) ウィルエイト	代表取締役	佐藤 正浩		
29	〃(新)	(株) エコ・プロデュース札幌	代表取締役	櫻間 絵己		
30	〃(新)	藤技研(株)	代表取締役	藤田 慎吾		
31	〃(新)	丸福塗料(株)	代表取締役社長	福尾 実		共育

## 2022年度 活動のまとめ

### 1. 毎月地区例会を開催し、経営に関わる課題を掘り下げる

各グループのテーマに沿った例会はできなかったグループがあった。テーマ例会以外では自主的に学びの場を作り、経営の課題解決のきっかけとすることができた。また、10月の「第37回全道経営者“共育”研究集会(道研)」では、当初の参加目標には届かなかったが地区会から55名が参加し、経営課題の深掘りができた。加えて1日目の夜に地区会独自の懇親会を企画し、担当した第13分科会の参加者など他支部の会員も含め53名と交流し学びを深めることができた。

### 2. グループを中心とした活動を展開する

例会以外のグループ活動もできなかったグループがあった。ただ、地区例会では担当グループが新会員、ご無沙汰会員のフォローを積極的に行い、参加しやすい雰囲気づくりをすることができた。

コロナや道研もあり、グループの在り方・テーマについて、検討委員会を立ち上げることはできなかった。

### 3. 地区会員の親睦の場として、例会以外の集まりの場をつくる

グループとは別の全地区会員が地区会に参加しやすいよう交流の場である部会について、活動を進めることができた。無来の会1回開催(27名参加)、夢知の会1回開催(12名参加)、DX勉強会6回開催(延べ43名参加)。

今年度の情報セキュリティ勉強会は支部にオープンする形で企画。13名の申込があり、全6回開催することができた。

### 4. 次世代の星の会を見つめ直す

2022年度は活動を休止し、2023年度の第18期に向けて在り方や開催形式を改めて検討した。

### 5. 上記の活動を通して、新たな仲間を迎え入れる

2022年度期首271名だったところ、19名の別れ、2名の地区会転籍もありながら19名の新たな仲間、1名の他地区会からの転入者を迎え入れ、2022年度は270名で終了した。

## 2023年度 活動方針

2023年度の白石・厚別地区会は地区会員皆が主役となり、皆で作上げ、先輩経営者から学び、絆を深める一年とします。

参加者が満足する例会を開催することで、自然と輪が広がり、例会出席率の向上や会員増強を達成できる地区会を目指します。

### 1. 先輩・仲間から学び、地区会を活性化

同友会らしい学びを目指し、先輩経営者や地区会の仲間の報告・交流から学びを得る例会を企画します。また、毎月の地区例会は参加者の満足度を一番に考え、幹事会で責任をもって企画を議論・検討します。満足度の高い例会を継続し、参加率向上、会員増強に繋がります。

### 2. グループの在り方を大幅に変更

グループの垣根を超えて交流できるよう、新幹事・世話人以外の会員のグループ所属はなしとします。今後入ってくる新会員や久しぶりに参加する会員に対しては孤立させないよう、地区幹事が責任をもってフォローします。

### 3. 次星会再開

世話人・講師体制を一新し、新生「次星会」として第18期の活動を再開いたします。世話人・講師、受講生はもちろん、送り出す企業側も一体となって次星会を作り、白石・厚別地区会で地域の会社の次世代を担う社員共育を進めます。

### 4. 部会例会・勉強会を開催

役員以外の会員が所属していたグループがなくなった分(方針2)各部会が積極的に活動をし、全地区会員が参加しやすい学びや懇親の場を提供するよう努めます。また、地区会員のお力を借りながら地区会内で独自の勉強会も開催し、経営者としてのレベルアップを図ります。

**2023年度 白石・厚別地区会役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	(株) 若山建設	代表取締役	若山 英史	◎	インクルーシブ
2	副会長 (新)	パッケージアサツマ (株)	代表取締役	田中 康一	○	
3	幹事長 (新)	(株) アンサー	代表取締役	春木 崇	○	組織・企画
4	副幹事長 (新)	(株) climb	取締役社長	佐々木 亮太郎		
5	〃 (新)	(株) トータル保険事務所	執行役員 札幌支店長	中田 貴司	○	共育
6	〃 (新)	(株) Pay it Forward	代表取締役	佐藤 文昭	◎	経営厚生労働
7	〃 (新)	(株) 保険クリエーション	代表取締役	金田 保		組織・企画
8	次星会代表世話人	(株) 三桜アサツマ	取締役副社長	福澤 康弘		
9	幹事 (新)	合同会社あすな	代表	山本 綾乃		
10	〃	(株) アセットプランニング	代表取締役	及川 学		総務
11	〃 (新)	アトリエプラス	代表	上杉 祐史		
12	〃	(有) エコテクノベース	代表取締役	宮野 達司		
13	〃 (新)	蝦夷工業 (株)	代表取締役社長	高木 靖英		
14	〃 (新)	(株) ADA	代表取締役	安達 国博		
15	〃	FP事務所ROSSO	代表	佐藤 拓哉		
16	〃 (新)	合同会社オークニック	代表社員	笹川 伸之		
17	〃	(株) 工藤商事	代表取締役	工藤 英人		経営指針
18	〃 (新)	(株) Grit	代表取締役	奈良 学		
19	〃 (新)	社労士事務所マリン・ブルー	代表	藤原 しのぶ		共同求人
20	〃	匠プランニング (株)	代表取締役	北嶋 英樹		
21	〃 (新)	(株) ソレイユネットシステム	代表取締役	前田 祐美		
22	〃	(有) 大勝	代表取締役	生川 勝則		
23	〃	(株) 出口塗工店	代表取締役	出口 則夫		共同求人
24	〃 (新)	時計台バス (株)	常務取締役	南部 武人		経営指針
25	〃 (新)	(株) なかしん	代表取締役	高橋 正憲		
26	〃	Pub&bar TRY	代表	安立 周平		
27	〃 (新)	光情報通信 (株)	代表取締役	南部 賢	◎	インクルーシブ
28	〃	北海道グリーンウェル (株)	代表取締役	石政 健太郎		
29	〃 (新)	本田機電 (株)	代表取締役社長	本田 和也		
30	〃 (新)	(株) ミストラル	代表取締役	大杉 幸弘		
31	〃 (新)	(株) ゆるり	代表取締役	原田 朋憲		
32	〃 (新)	横山製粉 (株)	代表取締役	横山 敏章		
33	〃	(株) リューター	取締役	川原 晋仁		共育
34	〃 (新)	(株) わらく堂	取締役工場長	関根 康功		

# 千歳・恵庭・ 北広島・長沼地区会

■千歳市・恵庭市・北広島市・長沼町

■会員数:117名(2023年3月末)

## 2022年度 活動のまとめ

### ①企業づくり

・新事業展開をする企業の実践報告や、最先端技術を用いた建設会社の技術や取り組みなどをテーマにした例会を開催。時代の変化に柔軟に対応する企業づくりを目指して学びあいを行いました。  
・地区会員の経営実践報告、企業見学会を行い、コロナ禍の会員企業の取り組みや挑戦から学びました。

### ②同友会づくり

・コラボ例会や支部オープン例会を実施し地区、支部の枠を超え、広く知見を求めて交流しました。  
・ZOOMを用いることで広域エリアの妨げとなっていた、遠隔地からの参加につながる例も見られました。  
・2度の支部オープン例会実施、道研への参加や、他地区との合同例会、講師招聘を通じて支部会員との交流、能動的な地区企画発信を行いました。

### ③地域づくり

・長沼町の焚火カフェの取り組みは、地域に元気を与える取り組みの一つとしてのきっかけになり得るスタイルで、地域おこしの観点から勉強しました。  
・中小企業振興基本条例に基づく、審議会委員の選出を行い、地域づくりにも積極的に取り組みました。

## 2023年度 活動方針

### ①企業づくり

・超高齢化、人口減少、グローバル競争激化という厳しい状況の中で、次世代へとつなげるレジリエンスな企業づくりをすすめます。  
・会員が相互に経験、知識、人脈を生かして研鑽し、社員と共に学び育つことにより、強い経営体質づくりをすすめます。

### ②同友会づくり

・地区、支部の枠を超え、広く知見を求めて交流し、次世代の同友会を創造していきます。  
・魅力ある活動を展開し、会員が参加、参画したくなる同友会づくりをすすめます。

### ③地域づくり

・地域特有の魅力を活かし、それぞれの企業の特性と融合させ、行政や市町民へと発信していきます。  
・超高齢化と人口減少をふまえ、高齢者、障がい者、外国人に優しい地域を、各企業の力を合わせて推進していきます。□

**2023年度 千歳・恵庭・北広島・長沼地区会役員**

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	リサイクルファクトリー（株）	代表取締役社長	本村 信人	○	政策・総務
2	副会長	（株）肉の山本	代表取締役	山本 歳勝		
3	〃	相互建材工業（株）	代表取締役	成田 茂利		
4	〃	たちばな法律事務所	弁護士	橘 功記		インクルーシブ
5	〃	山田農園	代表	山田 誉		
6	幹事長	（有）北海道新聞南販売所	代表取締役	南 仁	○	
7	副幹事長	（有）マルイケ生杉共電	代表取締役	生杉 泰志		組織・企画
8	〃	（株）FPプロジェクトワン	代表取締役	川合 雅之		
9	〃	（株）おたに新聞販売所	代表取締役	尾谷 敏利		
10	幹事	（株）エーデルワイスファーム	専務取締役	野崎 徹		
11	〃	（有）斉幸商事	代表取締役	齊藤 富明		
12	〃	（株）島田農園	代表取締役	島田 龍哉		
13	〃	（株）駿河	専務取締役	大井 潤慈		
14	〃	（株）ツヨシオカ	代表取締役	吉岡 毅		
15	〃	（株）テクノス	代表取締役	宍戸 千郁		
16	〃	（株）北央機工	代表取締役	岡藤 謙昌		
17	〃	北海道純馬油本舗（株）	相談役	磯崎 律子		インクルーシブ
18	〃（新）	（株）北海道ワーク	代表取締役社長	登立 太郎		
19	〃	宮崎こうじ社会保険労務士事務所	代表	宮崎 好司		経営厚生労働
20	〃	山二総合保全（株）	代表取締役	南雲 勇次		
21	〃（新）	（株）アルガママ	代表取締役	久保 大輔		共育
22	〃（新）	（株）三木田	代表取締役	三木田 佑介		
23	〃（新）	（株）みなみ農産	代表取締役	南 貴文		
24	顧問	（株）北央商事	代表取締役	行澤 勇		
25	〃	鈴木造園（株）	代表取締役	蕪木 清文		
26	〃	（有）内山新聞店	代表取締役	内山 亘理		共育

# 江別地区会

■江別市、南幌町

■会員数:76名(2023年3月末)

## 2022年度 活動のまとめ

### 【スローガン】

会員が笑いあえる江別地区会へ！

⇒例会参加回数の多い会員同士で和気あいあいと過ごす様子が見えた。

引き続き今まで以上に例会の参加率が上がるよう活動していく。

つたえる ◎江別地区会は「おもしろい」

・同友会唯一の一市一地区会は他にはなく、このメリットを生かした即断即決による例会の開催、機動力あふれる活動が江別地区会の魅力です。

・時代のニーズに合わせた学びがある！

⇒地区会の特性を生かし、スピーディーな例会計画ができた。毎月欠かすことなく開催した例会では、時代のニーズに合わせてDX化や障がい者雇用について学び、全国からオンラインで講師を呼ぶこともできた。ただ、例会によってはもう少し深い議論をすることができた。

そだてる ◎会員同士のつながり

・人口12万人、札幌のベッドタウンという立地にあり、優秀な人材が多い街。

・魅力的な例会を行うことで、オブザーバー参加や入会を促し、会員同士の交流の機会を増やし、一丸となり大きなうねりをおこしていきます。

⇒オブザーバー参加や入会については多くは見込めなかったが、約2年ぶりに新会員を1名迎え入れることができた。また、コロナが落ち着いたこともあり、懇親会を開催したことで会員同士の交流の機会を増やすことができた。1年を通してコロナ感染が発生せずに例会を開催できたことは一定の成果と考える。

つなげる ◎次世代により魅力な地域を

・経験豊富な経営者からの助言を生かし、今後の若い経営者へとつないでいく。

・知識を蓄積し今後起こる災害等を乗り越える準備をしていく。

⇒先輩会員の例会出席が増え、有意義な時間が過ごせた。また、例会では同友会会員以外の経営者も報告者としてお招きし、様々な角度から経営のヒントを得た。引き続き新たな会員増も見越して、蓄えた知識を伝えていく。

## 2023年度 活動方針

### 【スローガン】

熱く学ぶ江別！激しく働く江別！全力で混心する江別！

「人を活かす経営」の実践を進め経営課題の解決を目指す！

#### 熱く学ぶ！

・会員企業の悩みに即した例会を行い、熱く議論を交わし会員企業の成長を促します。

・地域の問題を考え、地域の人と共に学ぶ機会を創ります。

・広く講師を募り、オブザーバー参加したくなる学びを創ります。

#### 激しく働く！

・熱く学んだことを会社で生かし企業の成長に活かします。

・支部例会や他地区の例会に参加することで、江別には無い学びの機会を創ります。

・他地区や委員会との合同例会を行い新しい発想を取り入れます。

・WEえべつを開催し江別地区会と江別市に住む人々を繋ぎ、江別地区会の存在意義を伝えます。

#### 全力で混心する！

・会員同士の交流の機会を増やし全力で混心します。

・新しい仲間を増やし、有意義で実りある時間を共有します。

・混心会でしか生まれない、新たなサービスやコラボレーションなどの機会を創ります。

・悩み、相談を言いやすい地区会の雰囲気づくりに力を入れます。

## 2023年度 江別地区会役員

No.	地区会役職	会社名	役職	氏名	支部幹事	委員会
1	会長	(有) 機弘社	代表取締役	前田 昭二	◎	総務、組織・企画
2	副会長	(株)アグリ&コミュニティサポート総合研究所	代表取締役	小西 穰		政策
3	〃 (新)	(有)コミュニティー・システム・プランニング	取締役	高田 敬太郎	○	インクルーシブ
4	幹事	SOCブルーイング (株)	代表取締役社長	坂口 典正		共育
5	〃	合同会社シリカマテリアル	代表社員	高田 哲也		経営指針
6	〃	(株) パル・コーポレーション	代表取締役社長	齋藤 和夫		共同求人
7	〃 (新)	(株) ナラ工業	代表取締役	奈良 幸則		
8	〃 (新)	(有) エスジーサービス	取締役部長	佐々木 重大		

# 共育委員会

## 2022年度 活動のまとめ

会員経営者の人間力、夢想力、行動力を深めるとともに、経営者と社員がともに育ち共に良い会社・良い社会を作り上げる「共育」を深めることを目指して、3つの具体的方針に沿って活動しました。

1. 「経営者の在り方」メンタリングマネジメント、ビジネスビジョンに取り組む
  - ①札幌支部の2地区会ならびに道北あさひかわ支部と連携し「人を育てる究極のリーダーの在り方」「我が社の社員教育」をテーマに例会を開催しました。
  - ②発達障害について理解を深め、経営者のメンタルヘルス維持について、カサンドラ症候群の視点から学ぶ学習会を全支部会員を対象に開催しました。
2. 「会社の在り方」利益を意識した良い会社を作るためのビジネスデザイン研究
  - ①中央東地区会と連携し「ビジネスデザインで売上・利益を2倍にする！」をテーマに地区例会を開催しました。
  - ②委員会内の学習会として「デジタル技術活用プロジェクト」を開始し、DXやITの本質を掘り下げ、ディスカッションを通じて事業課題・社会課題の解決を目指す学習会を6回開催しました。
3. 「社内のスキルアップ」経営者や社員のコミュニケーション能力を延ばす
  - ①「経営者の想像力と創造性を上げて脱力経営を！」をテーマに富良野GROUPから学ぶ1泊例会を開催しました。
  - ②新入社員向け社外同期プロジェクト「Lacラボ。」を2年ぶりに開催し、全10回の課程を12名が修了しました。
  - ③全道共育委員会主催の社員研修に、委員がサポーター役として参画しました。

## 2023年度 活動方針

経営者の「夢想力」「質問力」「発信力」「活用力」を高めるとともに、他の専門委員会・地区会との連携も視野に入れ、経営者と社員が共に育ち主体的に能力を発揮できる会社づくりの実践を進める。

1. 「経営者の在り方」  
経営者のメンタリングマネジメント、ビジネスビジョンの深化に取り組む。
2. 「会社の在り方」  
利益を増大させ社員に還元する強い経営体質を実現するビジネスデザイン研究を行う。
3. 「社内のスキルアップ」  
経営者や社員の人間力・コミュニケーション能力を延ばす。

## 2023年度 共育委員会体制

No.	委員会内役職	企業名	役職	氏名	地区会
1	委員長	シオンテクノス(株)	代表取締役社長	村野 篤	東
2	副委員長	(株) アメージングアंक	代表取締役	小原 木聖	中央西
3	〃	ベンチャーパートナーズ社会保険労務士法人	代表社員	山本 祐一郎	中央西
4	〃	(株) リューツー	取締役	川原 晋仁	白石・厚別
5	〃 (新)	一番化戦略コンサルティング 札幌オフィス	代表	吉田 順一	中央東
6	〃 (新)	(株) トータル保険事務所	執行役員札幌支店長	中田 貴司	白石・厚別
7	委員	(株) エーサイン	代表取締役	石岡 克敏	中央東
8	〃	(株) サンコー	代表取締役社長	佐藤 幸治	中央東
9	〃	(株) T.Kワークス	代表取締役	川浦 貴秀	中央東
10	〃	(株) ファインドドリームス	取締役営業統括部長	軽部 昌明	中央東
11	〃	(株) 石田歯科商会	代表取締役社長	石田 誠	中央西
12	〃	(株) KNこーぼれーしょん	代表取締役	金城 錦花	中央西
13	〃	合同会社ティー・デザイン	代表社員	棚村 遼太郎	中央西
14	〃	(有) 能澤理美容院	代表取締役	能澤 和博	中央西
15	〃	(株) 松木測量	代表取締役社長	松木 要	中央西
16	〃	(株) 四季の旅	代表取締役	鄭 眞旭	中央南
17	〃	(株) Bloom	代表取締役	佐藤 大介	中央南
18	〃	(株) ウイン・コンサル	代表取締役	松岡 雅史	中央北
19	〃 (新)	医療法人K2 北2条歯科クリニック	事務長	二俣 博信	中央北
20	〃	(株) 孝佑	代表取締役	兼平 孝博	中央北
21	〃 (新)	(株) パラマウントグロース	代表取締役	榎本 洋	中央北
22	〃	(株) yazzoホールディングス	常務取締役	花田 大輔	中央北
23	〃	(株) カズノ	代表取締役	鹿角 一之	東
24	〃	(株) 建築舎	代表取締役	杉山 聡	東
25	〃 (新)	大平洋建業(株)	代表取締役社長	佐藤 誠	東
26	〃	(株) たいわや	代表取締役	中村 文昭	東
27	〃	Diix合同会社	代表社員	富阪 尚司	東
28	〃	(株) フジソー	代表取締役	樋口 直樹	東
29	〃	(株) 豊水設計	常務取締役	岡部 学	東
30	〃	石田製本(株)	代表取締役	石田 雅巳	西・手稲
31	〃	栄光通信機(株)	取締役執行役員営業本部長	鈴木 慎也	西・手稲
32	〃	(有) 小堀配管工業所	代表取締役	遠藤 一徳	西・手稲
33	〃	シオジリプラス(株)	代表取締役	塩尻 一也	西・手稲
34	〃 (新)	(有) スズキ工業所	代表取締役	青沼 隆宏	西・手稲
35	〃	合同会社月読宗像	代表社員	宗像 晃裕	西・手稲
36	〃	(株) 札幌杏幸舎	代表取締役	渡邊 陽一	北
37	〃	(株) 秀岳荘	代表取締役社長	小野 浩二	北
38	〃	TM研究所	代表	船木 幸弘	北
39	〃	(株) ノースウイング	代表取締役	小林 敬章	北
40	〃 (新)	丸福塗料(株)	代表取締役社長	福尾 実	北
41	〃	(株) レアックス	代表取締役社長	成田 昌幸	北
42	〃	(有) エス・エー・ジー	代表取締役	高橋 一彦	豊平・清田
43	〃	メンズ脱毛サロンPandora	代表	仁田 博行	豊平・清田
44	〃	(株) アルガママ	代表取締役	久保 大輔	千歳・恵庭・北広島・長沼
45	〃	(有) 内山新聞店	代表取締役	内山 亘理	千歳・恵庭・北広島・長沼
46	〃	SOCブルーイング(株)	代表取締役社長	坂口 典正	江別

# 共同求人委員会

## 2022年度 活動のまとめ

- 1, 学内合説は北海道科学大学と弘前大の2校で開催できましたが、コロナ禍で外部主催の学内合説を受け入れることと学生を集めることに難色を示す学校が増え、急速な環境変化に伴い学校との連携に新たな課題がうきぼりとなりました。また北海道科学大学と星槎道都大学では大学内で教職員との懇談会を行い、インターンシップで商品企画が生まれるなどの成果が報告されました。今年度から委員による学校担当制がスタート、日常的に大学の先生・就職支援課訪問などで情報交換が進み、学校からの要望を受けて求人継続企業情報や求人活動ニュースなどの情報発信が進みました。
- 2, 共同求人活動を登録制とした結果、全道から297社、内札幌支部136社が登録、17年ぶりに発行した求人誌には79社の企業情報が掲載され、道内の大学から高校、一部道外へ配布され活用されました。
- 3, 講師派遣は5大学1短大で59講座に派遣、キャリア教育支援は札幌市立大学「働くことを考えるセミナー」、札幌大学「若手社員と学生によるワールドカフェ」を開催し延べ25社が協力しました。若者に魅力ある企業づくりをめざす企業変革学習会はUDトラックス道東(株)金尾泰明社長に「野球型からサッカー型へ、自立組織への変革に挑戦」をテーマにお話しいただき、札幌で開催された道研では新卒採用と企業変革をテーマに分科会を運営しました。経営者と担当者が共に「良い会社づくり」の学びを広げることが今後の課題です。

## 2023年度 活動方針

- 1, 合同企業説明会等の集客型中心の企画から、学校別学内合説・教職員との懇談会など関係深耕型企画へのシフトし、働くことの意味を共に追求していく活動を行う。
- 2, “共同求人参加企業”中心の活動から枠を広げ、様々な企画を通して会員に魅力を発信する。
- 3, 授業への講師派遣やキャリア教育支援など対外活動や企業変革学習会・採用勉強会など、企業の学び合い活動の相互作用により、人を生かす経営の実践を促進する。

今年度は上記方針にもとづき、昨今の採用情勢を見据え下記の活動に力点を置きます。

- ①選ばれる企業になるための「良い会社づくり」の学びと実践  
新卒採用ノウハウ学習会、選ばれる企業になるための学習会
- ②学校・先生との関係深耕による「接点づくり」  
学生と若手社員の交流、働く魅力を伝えるインターンシップ  
経営者による各学校での講話、各学校と個別に行う先生・教授との懇談会

## 2023年度 共同求人委員会体制

No.	委員会内役職	企業名	役職	氏名	地区会
1	委員長	(株)恒栄工業	代表取締役	上原 伸也	中央西
2	副委員長	(株)エムジー・コーポレーション	代表取締役社長	後藤 章仁	豊平・清田
3	〃	(株)トータルデザインサービス	代表取締役	西田 高穂	北
4	〃(新)	(株)フジ	代表取締役	青木 崇一	北
5	委員	石塚建設興業(株)	常務取締役	宮内 浩之	中央東
6	〃	(株)内池建設	代表取締役	内池 秀敏	中央西
7	〃(新)	藤建設工業(株)	代表取締役	工藤 喜作	中央西
8	〃(新)	(株)エッセンシャル	代表取締役	泉山 翼査	中央南
9	〃	(株)ヤブシタ	取締役管理部長	山下 英丈	中央南
10	〃	NPO法人未来の職場	理事長(産業医)	藤川 恵子	中央北
11	〃(新)	(株)アメック	代表取締役社長	渋谷 昇吾	中央北
12	〃(新)	(株)フィーリスト	代表取締役	吉野 俊文	中央北
13	〃(新)	(株)PROBIT	代表取締役	坂田 陽一	中央北
14	〃	(株)井上技研	専務取締役	犬嶋 ユカリ	東
15	〃(新)	東テク北海道(株)	取締役管理本部長	菅野 範幸	東
16	〃	(株)ふじ研究所	代表取締役	弘田 安	東
17	〃	マルサン塗料(株)	代表取締役社長	立花 秀樹	東
18	〃	(株)ティーピーパック	代表取締役	池川 和人	西・手稲
19	〃	(有)プロウエイ	代表取締役	山田 博久	西・手稲
20	〃	(株)レイジックス	代表取締役	敬禮 匡	西・手稲
21	〃(新)	(有)スズキ工業所	代表取締役	青沼 隆宏	西・手稲
22	〃	札幌ペック(株)	代表取締役	前田 卓哉	北
23	〃	しごとつくる(株)	代表取締役	本宮 大輔	北
24	〃	(株)リペアサービス	専務取締役	岩泉 賢治	北
25	〃	社労士事務所マリン・ブルー	代表	藤原 しのぶ	白石・厚別
26	〃	(株)アセットプランニング	経理・総務部企画室 部長	戎 教江	白石・厚別
27	〃	(株)出口塗工店	代表取締役	出口 則夫	白石・厚別
28	〃	須藤建設(株)	執行役員札幌支店長	須藤 隆	豊平・清田
29	〃	(株)パル・コーポレーション	代表取締役社長	齋藤 和夫	江別

# 経営指針委員会

## 2022年度 活動のまとめ

### 経営指針委員会の目的と役割

「労使見解」の精神を生かした経営指針の成文化と実践は、経営者の責務であり、「三つの目的」や「21世紀型中小企業づくり」をめざす具体的実践課題と位置付けられています。当委員会は、すべての会員企業が経営指針の成文化と実践に取り組む運動を推進します。

1. 「労使見解」の精神に基づく経営指針の成文化と実践運動が、支部・地区会で活発になるよう活動します。
  - (1) 成文化に取り組む会員企業を支援するため「経営指針研究会」を運営します。  
→ 第19期経営指針研究会を開催し20名の受講生が、経営指針(経営理念・10年ビジョン・経営方針・経営計画(単年度・中長期))の成文化が修了し、修了生は延べ321名となりました。
    - (2) 経営指針セミナーや実践報告会の開催を支部・各地区会と連携して行い、実践経験の交流と、経営指針の成文化と実践の意義の共有を図ります。  
→ 1月20日に経営指針実践セミナーを開催。経営指針委員会ならびに実践セミナーを修了したテンズホーム 代表取締役の角航平氏が若手社員2名と自社における経営指針の実践を報告。社員と共に進める「理念を実現する会社づくり」から学びました。また、第19期経営指針研究会・第3期経営指針実践ゼミ合同報告会を2月17日に64名の参加で開催。修了生が1年に及ぶ研究会での様々な気づきや学び、自社での実践、そして今後の展望を報告しました。
      - (3) 『経営指針成文化と実践の手引き』『働く環境づくりの手引き』を普及します。  
→ 経営指針成文化の普及を目的とした「経営指針入門編(仮称)」の取り組みを重点的に行ったため、『経営指針成文化と実践の手引き』ならびに『働く環境づくりの手引き』の普及活動に十分な時間を割くことができなかった。次年度以降の課題としたい。
        - (4) 経営指針の実践に取り組む会員企業に向けて『企業変革支援プログラム』を活用した「経営指針実践ゼミ」を運営します。  
→ 第3期の5名が2月に修了。引き続き、第4期生4名ならびに第5期生5名が、各社が抱える課題や取り組みの具体的な成功・失敗実例を共有しながら、自社の経営指針の落とし込みと実践を進めています。
          - (5) 各地区会と連携し、書籍『人を生かす経営』を活用しながら「人を生かす経営」と経営指針の普及を実現させる取り組み(経営指針入門編など)を検討します。  
→ 2月には多くの地区会が経営指針をテーマにした例会を開催し、経営指針成文化の意義を理解し、経営指針研究会への参加を促す機会となりました。
  2. 全道経営指針委員会と連携し、経営指針成文化と実践運動の実態調査を行い、課題の共有を図ります。  
→ 「経営指針成文化アンケート」を実施し、今回は前回は大きく上回る529件の回答がありました。
  3. 他の専門委員会と連携し、経営指針をもとにした「人を生かす経営の総合実践」を具体的に進めます。  
→ 他の委員会との交流で要望が出された「経営指針入門編」の実現に向けた取り組みを進めました。新年度からの運用を目指しています。
  4. 道央ブロック活動を推進し、実践事例の共有を図ります。  
→ 各支部の経営指針をテーマにした例会の共有に取り組みました。南空知支部9月例会では、植田副委員長が自社の取り組み実践を報告するなど交流が進みました。

## 2023年度 活動方針

### 経営指針委員会の目的と役割

「労使見解」の精神を生かした経営指針の成文化と実践は、経営者の責務であり、「三つの目的」や「21世紀型中小企業づくり」をめざす具体的実践課題と位置付けられています。当委員会は、すべての会員企業が経営指針の成文化と実践に取り組む運動を推進します。

1. 「労使見解」の精神に基づく経営指針の成文化と実践運動が、支部・地区会で活発になるよう活動します。
  - (1) 成文化に取り組む会員企業を支援するため「経営指針研究会」を運営します。
  - (2) 経営指針セミナーや実践報告会の開催を支部・各地区会と連携して行い、実践経験の交流と、経営指針の成文化と実践の意義の共有を図ります。
  - (3) 『経営指針成文化と実践の手引き』『働く環境づくりの手引き』を普及します。
  - (4) 経営指針の実践に取り組む会員企業に向けて『企業変革支援プログラム』を活用した「経営指針実践ゼミ」を運営します。
  - (5) 各地区会と連携し、書籍『人を生かす経営』を活用しながら「人を生かす経営」と経営指針の普及を実現させる取り組み(経営指針入門編など)を検討します。
2. 全道経営指針委員会と連携し、経営指針成文化と実践運動の実態調査を行い、課題の共有を図ります。
3. 他の専門委員会と連携し、経営指針をもとにした「人を生かす経営の総合実践」を具体的に進めます。
4. 道央ブロック活動を推進し、実践事例の共有を図ります。

## 2023年度 経営指針委員会体制

	委員会内役職	企業名	役職	氏名	地区会
1	委員長(新)	(株)りんゆう観光	代表取締役社長	植田 拓史	東
2	副委員長	(有)トライアド	代表取締役	三原 広聡	中央西
3	〃	(株)ライトン	代表取締役	竹内 康	中央西
4	〃(新)	(株)ズック	代表取締役	亀山 圭一	中央西
5	〃	亀田成春法律事務所	弁護士	亀田 成春	中央南
6	〃	(株)たいわや	代表取締役	中村 文昭	東
7	〃	(株)札幌空幸舎	代表取締役	渡邊 陽一	北
8	〃	(株)シンクシステムズ	会長	小椋 俊秀	白石・厚別
9	〃(新)	(株)GIFカンパニー	代表取締役	福田 広	中央東
10	委員	(株)正文舎	取締役	白藤 沙織	中央東
11	〃	(株)T.Kワークス	代表取締役	川浦 貴秀	中央東
12	〃(新)	Ally Japan(株)	代表取締役	池田 市子	中央西
13	〃	(株)雪研スノーイーターズ	代表取締役	大槻 政哉	中央西
14	〃(新)	(有)ソフトウェア・コンサルタンツ	代表取締役	平山 哲也	中央南
15	〃(新)	(株)Bloom	代表取締役	佐藤 大介	中央南
16	〃(新)	菊地税理士事務所	代表	菊地 正人	中央北
17	〃	(株)ほりぞんとあーと	代表取締役	大野 頌	中央北
18	〃	(有)ツーエイクルミ薬局	代表取締役	赤崎 幸三	中央北
19	〃(新)	及川税務会計事務所	代表	及川 恵	東
20	〃	(株)ケルプ研究所	代表取締役	福土 宗光	東
21	〃	大建産業(株)	代表取締役	門脇 勝洋	東
22	〃	日美装建(株)	代表取締役	大澤 寛晃	東
23	〃	(株)フジソー	代表取締役	樋口 直樹	東
24	〃	マルサン塗料(株)	専務取締役	立花 秀樹	東
25	〃	石田製本(株)	代表取締役	石田 雅巳	西・手稲
26	〃	(株)豆太	代表取締役	岡内 宏樹	西・手稲
27	〃(新)	(株)遠藤木型	代表取締役	遠藤 俊一郎	北
28	〃	(株)ビニ・ボナー	代表取締役	平澤 恵	北
29	〃	ビジネスコンサルタンツ	CEO	小坂 充廣	北
30	〃	(株)ワコーバイオケミカル	代表取締役	佐々木 和秀	北
31	〃	(株)工藤商事	代表取締役	工藤 英人	白石・厚別
32	〃(新)	(株)セイワ商会	常務取締役	中静 一棋	白石・厚別
33	〃(新)	時計台バス(株)	常務取締役	南部 武人	白石・厚別
34	〃	北海道電子機器(株)	代表取締役社長	穴田 秀樹	白石・厚別
35	〃	下村速配(有)	代表取締役	小林 宏幸	白石・厚別
36	〃	(有)富樫政雄商店	代表取締役	富樫 悠平	豊平・清田
37	〃(新)	(株)リペアサービス	代表取締役	富田 訓司	豊平・清田
38	〃	(株)あしだファーム	代表取締役	蘆田 裕介	千歳・恵庭・北広島・長沼
39	〃	合同会社シリカマテリアル	代表社員	高田 哲也	江別

# 経営厚生労働委員会

## 2022年度 活動のまとめ

経営厚生労働委員会の2022年度の活動方針に則り、公開学習会、チーム内学習会、支部向けセミナーを実施した。

### 1、良い会社づくりになるためのきっかけづくり

経営、厚生、労働という各テーマにおいて、会員企業が発展していくために必要な知識や情報を、セミナーや勉強会、さっぽろ道研、委員会内の学習、チームの活動などを通じて深め、各地区会、各委員会、各部会、全道委員会と連携して、委員会の役割を多くの会員に普及させていく。

→委員会の後の公開学習会12回(2022年5月～2023年4月)、セミナー1回(5/20事業承継道場)、地区会との連携企画3回(インボイス制度セミナー含む)を開催し、委員と委員以外の支部会員へ様々な知識と情報を発信するとともに、経営厚生労働委員会の存在意義をアピールすることができた。ただ、より専門的に学ぶ機会や、広く会員のためとなる支部向けセミナーが2回しかできなかったため、2023年度に向けて委員会の運営方法を改善していく。

### 2、働く環境の在り方を深めていく

変化の速い社会情勢の中で、「こんな会社で一生働きたい！」と社員が思ってくれる会社づくりを目指し、法令への知識、社員の士気向上につながる就業規則や人事評価などを考える場づくりに取り組む。

→支部会員向けの例会やセミナー開催はできなかった。

「働く意欲の向上に繋がる就業規則」を学ぶため(株)防災コンサルタント 代表取締役 馬場暁子氏をお招きし、「就業規則を変えたことで社員が変わった！」の実践報告公開学習会を行った。

次年度は支部会員が就業規則をつくる上で必要な知識を学べる機会を作っていく。

### 3、持続可能な会社づくりへの取組

後継者不在による事業継続を断念する中小企業の増加という社会的な問題について、中小企業家として、事業の承継や承継後の企業の発展やひとの問題も含め、包括的にこの問題に取り組んでいく。

→前年度結成した事業承継チームを継続・拡大し、チーム内で専門的な勉強会を7回行った。

支部会員向けの企画開催には至らなかったため、次年度はゼミや連続企画開催を目指す。

## 2023年度 活動方針

### 1、会員企業の学びのきっかけをつくる

会員企業の経営・厚生・労働のそれぞれの課題解決に必要な知識と情報を、各地区会、各委員会、全道委員会と連携して発信していく。

### 2、経営課題への取り組み

中小企業は、事業承継が円滑に行われていないという社会的な問題を抱えており、それは顧客の利益損失と社員の失業につながり、地域社会の衰退を招いている。

ベストな事業承継を行うために求められる「在り方」と「知識」を研究していく。

### 3、厚生課題への取り組み

経営者自身や社員がハツラツと働くことができる環境づくりの責任を、中小企業が負うようになりました。

健康経営やメンタルヘルスケアなどの課題に取り組む上で、必要な情報と知識を委員会として発信していく。

### 4、労働課題への取り組み

労働課題を改善していくことで、経営者と社員が一心同体になって、事業を推進していくことができます。難局を乗り越え、発展を続ける組織づくりに必要な学びを創出していく。

労使のトラブルから会社を守るためだけでなく、社員と共に発展していくことができる就業規則をつくるために、必要な「心構え」「知識」「実践方法」を探究していく。

## 2023年度 経営厚生労働委員会体制

No.	委員会内役職	企業名	役職	氏名	地区会
1	委員長	(株)Pay it Forward	代表取締役	佐藤 文昭	白石・厚別
2	副委員長	弁護士法人札幌英和法律事務所	副所長社員弁護士	田中 康道	中央西
3	〃(新)	社会保険労務士事務所テラス	代表	倉 雅彦	東
4	〃(新)	(株)保険のベストケア	代表取締役	矢島 嘉信	西・手稲
5	〃	(株)A.I.P	副支店長	藤田 学	北
6	〃	シオンテクノス(株)	常務取締役	村野 充	北
7	〃	クリーンハウス(株)	執行役員飲食事業部 部長	貴下 樹洋	江別
8	委員	(株)進幸	代表取締役	渡邊 典子	中央東
9	〃	アイ・ティ・エス(株)	代表取締役社長	河瀬 恭弘	中央西
10	〃	石山通り司法書士法人	役員司法書士	前岡 正勝	中央西
11	〃	(有)プラスメディア	代表取締役	島津 明美	中央西
12	〃	(株)レストレイション	代表取締役	目黒 久美子	中央西
13	〃	のぞみ・ひかり法律事務所	弁護士	古山 忠	中央南
14	〃	ハヤシ電興(株)	代表取締役社長	林 隆志	中央南
15	〃	弁護士法人PLAZA総合法律事務所	行政書士	関上 健一郎	中央南
16	〃	NPO法人未来の職場	理事長(産業医)	藤川 恵子	中央北
17	〃	山田敬純法律事務所	弁護士	山田 敬純	中央北
18	〃(新)	(株)やまもく	代表取締役	山口 雄大	中央北
19	〃(新)	リーディング社会保険労務士法人	代表社員	湊 秀樹	中央北
20	〃	遠藤起予子社会保険労務士事務所	所長	遠藤 起予子	東
21	〃(新)	神童商事(株)	課長	久保 智	東
22	〃	(有)木舎	代表取締役	佐々木 宏正	東
23	〃	安藤行政事務所	代表取締役所長	安藤 壽建	西・手稲
24	〃	(有)札幌すこやか介護サービス	代表取締役	内田 薫	西・手稲
25	〃(新)	(株)専秀堂	代表取締役	中川 伸行	西・手稲
26	〃	平松食品(株)	代表取締役	平松 雄一郎	西・手稲
27	〃	司法書士すみかわ事務所	司法書士	鈴木 郁子	南
28	〃	(株)ウヤマ	代表取締役社長	橘 八重子	北
29	〃	陶氏診療院	院長	陶 恵栄	北
30	〃	NPO法人ネクステージ	理事長	加藤 宏昭	北
31	〃	(株)MAKOTO	代表取締役	大和 友幸	北
32	〃	人事労務コンサルタント	代表	伊藤 雅之	白石・厚別
33	〃	(株)大橋冷機	代表取締役	塚本 教博	豊平・清田
34	〃	ワコー北成メタル(株)	部長	川田 洋志典	豊平・清田
35	〃	宮崎こうじ社会保険労務士事務所	代表	宮崎 好司	千歳・恵庭・北広島・長沼

# インクルーシブ委員会

## 2022年度 活動のまとめ

今年度は2チーム制で活動を行い、それぞれのチームで支部会員に向けた勉強会を開催したほか、札幌市から委託を受けて行っている「障がい者雇用を通して企業づくりを考えるフォーラム」の開催や、10月に開催された「第37回全道経営者”共育”研究集会in札幌」の設営に委員会として協力し、共生社会の形成に向けた取り組みを行いました。

### ①障がい者雇用チーム

2021年度に実施した「障がい者雇用に関する意向調査」や、就職困難者・支援団体・企業を繋ぐことを目的とした懇談会の活動を踏まえ、障がい者や就職困難者の雇用を促進していく具体的な取り組みについて議論を重ねました。

その結果、2月に「障がい者や就労困難者の雇用について本音で語り合う討論会」を企画し、当日はオンライン開催として札幌市内の高等支援学校等からのゲストも含め36名が参加しました。ワールドカフェの手法を用いて参加者同士が率直に話し合いを重ね、お互いのネットワークを築く機会となり、満足度が高い内容となりました。

### ②社会的養護チーム

・5月に京都同友会会員で先進的に活動をしている会員をお招きして勉強会を開催。目標人数60名を上回る82名が参加して学びを深め、盛会の内に終了する事が出来ました。

・京都同友会のソーシャルインクルージョン委員会が企画するZoom研修会や勉強会にチームとして参加し、新たな学びを得る事が出来ました。

・児童養護施設の子供達とのweb面談を実現することが出来ました。

### ③「障がい者雇用を通して企業づくりを考えるフォーラム」の開催

今年で16回目を迎えたフォーラムは、過去2年間の全面オンライン開催から一步踏み出し、会場とZoomを併用したハイブリッド開催に挑戦。合計で125名が参加しました。京都同友会理事でソーシャルインクルージョン委員会初代委員長でもある(有)グラン・ブルーの石井雄一郎社長をお招きし、「障がい者雇用で地域も人も笑顔に～幸せの見える社会をめざして～」をテーマに実践報告をしていただきました。その後のトークセッションでは、石井社長の取り組みについてさらに深掘りし、あらためて障がい者雇用に対する理解や、企業経営者が取り組むべきことを学びました。

## 2023年度 活動方針

①共生社会の形成に向けて、「共に働き共に育ち合う企業づくり」を促進します。

②各団体や支援機関との連携を強化し、雇用に結びつける活動に取り組みます。

<活動計画>

・障がい者就労支援事業所の一覧(マップ)づくりを軸に、障がい者雇用に一歩踏み出そうとしている会員企業と障がい者雇用支援機関・高等支援学校等との関係構築に取り組みほか、障がい当事者から、「働くこと」と「障がい」について学び、考える機会を創出する。

・児童養護施設の子供達とのweb面談、コロナの状況に配慮しながらの施設訪問を実施し、社会的養護問題に取り組み他地区の会員ともZoom等を通して連携するほか、子供達に向けた職業体験会を企画する等、取り組みを強化してチームメンバーを増やしていく。

・札幌市主催の「障がい者雇用を通して企業づくりを考えるフォーラム」を企画・運営する。

・会員に当委員会の取り組みを知ってもらう活動を強化する。

・札幌市委託事業の「障がい者就業体験事業」に協力する。

## 2023年度 インクルーシブ委員会体制

No.	委員会内役職	企業名	役職	氏名	地区会
1	委員長	光情報通信(株)	代表取締役	南部 賢	白石・厚別
2	副委員長	(株)アド三広	代表取締役	川崎 貴憲	中央東
3	〃	札幌緑地開発(株)	代表取締役	大笹 進	中央西
4	〃	特定非営利活動法人 障がい者就労支援の会	あかり家 施設長	妻倉 ゆかり	中央南
5	〃	(株)ユーファースト	代表取締役	吉岡 俊史	西・手稲
6	〃	たちばな法律事務所	弁護士	橘 功記	千歳・恵庭・北広島・長沼
7	〃	北海道純馬油本舗(株)	相談役	磯崎 律子	千歳・恵庭・北広島・長沼
8	委員	MIRAI connects(株)	代表取締役/CEO	東 早栄子	中央東
9	〃	(株)オフィスラン	取締役社長	山田 もと子	中央西
10	〃	(株)ライズエンジニアリング	取締役	柳川 久美子	中央西
11	〃	今夜ひろみで	代表	北島 ひろみ	中央西
12	〃	NPO法人未来の職場	理事長	藤川 恵子	中央北
13	〃(新)	(株)デンシヨク	専務取締役	大沼 洋之	中央北
14	〃(新)	(株)プロネス	専務取締役	冬月 さやか	中央北
15	〃	社会福祉法人さっぽろひかり福祉会	常務理事	小畑 友希	東
16	〃	社会保険労務士事務所テラス	代表	倉 雅彦	東
17	〃	(株)ミライト・モバイル・イースト	代表取締役社長	谷地中 勉	東
18	〃	(株)建築舎	代表取締役	杉山 聡	東
19	〃	(有)ケアアシスト	代表取締役	谷口 紀代美	西・手稲
20	〃	ユニバーサルデザイン(有)環工房	代表取締役	牧野 准子	西・手稲
21	〃	(株)三玄設備	代表取締役	森 剛	西・手稲
22	〃	NPO法人札幌障害者活動支援センターライフ	理事長	佐々木 泰彦	西・手稲
23	〃	NPO法人ネクステージ	理事長	加藤 宏昭	北
24	〃	(株)エールアライブ	代表取締役	近藤 健志	北
25	〃(新)	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部 北海道障害者職業センター	所長	羽原 洋陽	北
26	〃(新)	公益財団法人北海道精神保健推進協会こころか・プロダクション	管理者	服部 篤隆	白石・厚別
27	〃	(株)有田不動産	代表取締役	有田 京史	白石・厚別
28	〃	(株)第一葬祭	代表取締役社長	栗原 眞由美	白石・厚別
29	〃	社会福祉法人浦河べてるの家	理事長	向谷地 生良	白石・厚別
30	〃	(株)若山建設	代表取締役	若山 英史	白石・厚別
31	〃	(株)ほくでんアソシエ	代表取締役社長	茂森 実	白石・厚別
32	〃	NPO法人地域生活きたのセンターぱお	代表	荒野 耕司	豊平・清田
33	〃	藤建工業(株)	代表取締役	藤川 誠二	豊平・清田
34	〃	(株)リペアサービス	代表取締役	富田 訓司	豊平・清田
35	〃	社会福祉法人北ひろしま福祉会	常務理事	高橋 信重	千歳・恵庭・北広島・長沼
36	〃	(株)トテ・ルネッサンス	取締役	米地 崇	千歳・恵庭・北広島・長沼
37	〃(新)	(有)コミュニティー・システム・プランニング	取締役	高田 敬太郎	江別

# 政策委員会

## 2022年度 活動のまとめ

テーマ:よい経営環境をつくるための活動を広める

1. 政策委員会内での中小企業憲章・中小企業振興基本条例の学習会の実施。
  - ・まずは各委員が憲章・条例の理解を深め、会内に広める。
  - ・憲章の精神を理解し、各委員が自社の企業経営にも反映させるように努める。

→ 中小企業憲章・中小企業振興条例に関する学習会を委員会及び支部幹事会にて開催し、会内への理解度の向上を図った
2. 地域経済の情報収集と活性化に関する分析。
  - ・DOR アンケートの回答数を増やし、実際の経営に役立つ資料づくりと発信を目指す。地域経済の活性化に関する分析を行うとともに自治体への要望に反映させる。

→ 景況調査の回答数を増やす取り組みを地区会を中心に実施したが、大きな増加には繋がらなかった。次年度は新たな取り組みを行い、回答率を向上させるとともに、調査分析のスピード感をもっと上げていけるように取り組む。

  - ・地域経済の研究者との懇談会を実施し、情報交換を進め連携を深める。

→ 若手研究者との懇談会は、今年度の開催には至らなかったものの、あらためて委員会内及び研究者とその目的を確認し、次年度に開催できるよう議論を進めている。

  - ・持続可能な地域及び経営環境づくりをめざし、SDGs・ゼロカーボンなど関連する学びを進め実践につなげます。

→ コロナ禍の長期化と共に原材料高騰の諸問題の分析が優先となり、SDGs・ゼロカーボンなど持続可能な企業・地域づくりにかかわる活動に取り組む事ができなかった。
3. 行政との連携を深め、政策提言や要望を伝えられる機会を様々な形で図って行く。
  - ・オンラインを活用しながら行政との関わりを増やし、お互いの情報共有を促し、一緒に中小企業ならびに地域の発展について考える。

→ 9月6日に札幌市との懇談会を3年振りにリアル形式で開催。「次期札幌市まちづくり戦略ビジョン」ならびに「次期札幌市産業振興ビジョン」についてお互いに理解を深めるとともに意見交換を図った。

## 2023年度 活動方針

テーマ:よい経営環境を作るための活動をさらに進めよう

1. 札幌市産業振興ビジョンを改めて理解し、自社の経営に役立てよう。
  - ・札幌市産業振興ビジョンは、今後10年間の札幌市の施策をまとめたものです。ビジョンの内容を委員会内で共有し、会員企業に発信していきます。
  - ・中小企業憲章を更に理解し、中小企業振興基本条例の普及啓発に務めます。
2. 地域経済の情報収集を通じ、会員企業の経営に役立つ発信をしていく。
  - ・景況調査を年4回実施。回答数を増やし、より実際の経営に役立つ意義のあるアンケート調査を目指します。さらに、アンケート結果は自治体への要望にも反映させます。
  - ・地域経済の研究者との連携を通じ、新たな取り組みをスタートさせます。
3. 自治体との連携を深め、政策提言による要望の実現を目指していく。
  - ・札幌市経済局・まちづくり政策局との懇談会を今年度も継続して実施し、連携を深めていきます。
  - ・札幌市産業振興ビジョンへの要望・提言をまとめ、次の改訂に繋げていきます。

## 2023年度 政策委員会体制

No.	委員会内役職	企業名	役職	氏名	地区会
1	委員長(新)	(有)谷越印刷	代表取締役	谷越 律夫	東
2	副委員長	(株)アグリ&コミュニティサポート総合研究所	代表取締役	小西 穰	江別
3	〃(新)	(株)丸亀	代表取締役社長	若月 裕之	中央西
4	〃(新)	(株)ekbサービス	代表取締役	高室 典子	西・手稲
5	委員	司法書士さくらい事務所	司法書士	櫻井 恵介	中央西
6	〃	(株)北海道建設新聞社	代表取締役会長	松木 剛	中央西
7	〃	(株)三剣製粉所	代表取締役	黒澤 毅彦	中央南
8	〃(新)	(有)越山ビルディングズ	代表取締役社長	越山 克志	中央北
9	〃(新)	スタークリエイツ(株)	代表取締役社長	梅沢 太一	中央北
10	〃(新)	太陽旅行(株)	代表取締役	高橋 博音	中央北
11	〃	(株)落合建設	代表取締役	落合 靖巳	東
12	〃	(株)共同舎	代表取締役	大石 清司	東
13	〃	時計台バス(株)	代表取締役社長	木村 高庸	東
14	〃	(株)ユニティ	代表取締役専務	井口 信幸	西・手稲
15	〃	(株)レポートサービス北海道	代表取締役	西田 宙文	西・手稲
16	〃(新)	しごとつくる(株)	代表取締役	本宮 大輔	北
17	〃	合同会社ジダイグループ	代表社員	上口 素司	北
18	〃	すがさわ法律事務所	弁護士	菅澤 紀生	北
19	〃	勇気会医療法人北央病院	最高経営責任者	清水 昭子	白石・厚別
20	〃	(株)インフォマテリア	代表取締役	石川 辰義	豊平・清田
21	〃	リサイクルファクトリー(株)	代表取締役社長	本村 信人	千歳・恵庭・北広島・長沼

# 組織・企画委員会

## 2022年度 活動のまとめ

1. 新会員の定着と会員フォローに注力し、支部の活動の充実を目指しました
  - ・新会員オリエンテーション(Guide to the Doyu)を4回行い、計22名の新会員が参加しました。グループワークで会への期待を聞き取り、動画で活動を紹介し、参加のきっかけをつくりました。
  - ・支部会員サポート企画(With the Doyu)を立ち上げました。委員会や部会の役員に登壇いただき、計47名が活動への理解を深めました。
2. 2022年度支部目標1930名会員達成に向けた支援をしました
  - ・同友会の魅力を伝え、入会を促進するJoin to the Doyuを開催しました。5名の専門委員長が、若手経営者に扮した委員との掛け合いを通して成長する姿を寸劇で分かりやすく演じました。また、会員2名が同友会での活動や仲間との出会いなどの経営体験を語り未入会の経営者に会の魅力を伝えました。
  - ・今年度は120名の新会員をむかえ、1892名会員となりました。2024年度に支部2000名会員を目指し、引き続き各組織との連携を強めていきます。
3. 「第37回全道経営者“共育”研究集会」with「道青交」in札幌に委員会をあげて協力しました
  - ・各地区会で声を掛け合い参加を促し、当日は第15分科会の設営を担いました。LGBTQをテーマに全道の会員と学び合い交流しました。

## 2023年度 活動方針

### 札幌スタイルへ

1. Join to the Doyu、Guide to the Doyu、With the Doyuの住み分けとバージョンアップをし、会員、未会員へのサポートをしていきます
2. 札幌支部のブランド化および会員のファン化に向けて活動します
3. 同友会の活動を見える化します

## 2023年度 組織・企画委員会体制

No.	委員会内役職	企業名	役職	氏名	地区会
1	委員長	合同会社ノーザンソウル	代表社員	久保 毅仁	中央東
2	副委員長	(株) アンサー	代表取締役	春木 崇	白石・厚別
3	〃	曲堀 幸和産業 (株)	代表取締役社長	堀内 駿	中央北
4	〃 (新)	(株) 保険クリエーション	代表取締役	金田 保	白石・厚別
5	〃 (新)	(有) 牧野商事	代表取締役	牧野 司	東
6	委員	アゲマス86	代表	金戸 公彦	中央東
7	〃	(株) エクシード	取締役部長	寺山 響	中央東
8	〃	(有) 叶多プランニング	代表取締役	平塚 智恵美	中央西
9	〃	(株) ライフマップ	代表取締役	大西 克幸	中央西
10	〃	熊谷亘泰事務所	所長	熊谷 亘泰	中央南
11	〃	(株) ノースメディア	代表取締役	安居 潔人	中央南
12	〃 (新)	(株) CHUE MUSIC	代表取締役	荒井 純一	中央北
13	〃	北洋自動車 (株)	代表取締役社長	田中 悟	中央北
14	〃 (新)	マルゲン観光 (株)	常務取締役	崔 世憲	中央北
15	〃	(株) D&C	代表取締役	高橋 恵	東
16	〃	FPプロダクツ (株)	代表取締役	千葉 雅可	西・手稲
17	〃	(株) ダスキンスズらん	代表取締役社長	宮内 啓子	西・手稲
18	〃	(株) サイクルロード	代表取締役	野澤 健	南
19	〃	(株) ノースウイング	代表取締役	小林 敬章	北
20	〃	北海道オリンピア (株)	代表取締役	宮本 典英	北
21	〃	(株) コア・プランニング設計事務所	代表取締役	佐々木 堅一	豊平・清田
22	〃	ワコー北成メタル (株)	部長	川田 洋志典	豊平・清田
23	〃 (新)	(有) マルイケ生杉共電	代表取締役	生杉 泰志	千歳・恵庭・北広島・長沼
24	〃	(有) 機弘社	代表取締役	前田 昭二	江別

# 総務委員会

## 2022年度 活動のまとめ

札幌支部および南空知支部の財政の状況確認と活動の運営全般について検討、審議を進めてきました。

①2022年度決算は、入会数が目標の68%に留まったため入会金還元金が予算を下回りました。年度後半はコロナの落ち着きと感染対策を徹底することにより、例会等はオンラインのみから対面開催も加えたハイブリッド形式での開催が多くなり、会合収入および支出が大幅に増えました。一方、役員会の対面開催が増えてきたため、会場費や駐車料など予算を大幅に超える経費支出となりました。最終的に一般正味財産増減額は、マイナス1,626,512円となりました。

②2022年度予算は例会参加費のクレジットカード決済機能をMyDoyuに実装したほか、doyu商店街アプリの導入経費を計上し、執行しました。

③会費の適切かつ効果的な使用について、委員会内で常に検討を進めています。健全な財政のためには、常に新たな仲間を迎え、多くの会員が例会に参加し、また、経費節減が不可欠です。将来のための必要な投資なども含めて、財政の視点でより良い会づくり考えています。

## 2023年度 活動方針

①財政面から各組織の企画や、会員増強について提起し、支部財政の適切な運用を進めます。

②デジタル化の活用で経費の見直しも図り、健全な支部財政の構築について議論します。

③持続可能な札幌支部・南空知支部づくりのため、事務局の業務改善、役員や活動のあり方について検討します。

## 2023年度 総務委員会体制

No.	委員会内役職	企業名	役職	氏名	地区会・部会
1	委員長	(有)久和コーポレーション	代表取締役	久門 和木	北
2	副委員長	(株)レストレイション	代表取締役	目黒 久美子	中央西
3	〃	RITA税理士法人	代表社員	山美 幹生	中央西
4	委員	合同会社ノーザンソウル	代表社員	久保 毅仁	中央東
5	〃	(株)ヤマシチ	代表取締役	山口 卓也	南空知支部
6	〃(新)	山崎建設工業(株)	代表取締役社長	江野 英嗣	中央南
7	〃	BLUESHEEP(株)	代表取締役	杉本 英範	中央北
8	〃(新)	コレモッタ(株)	代表取締役	廣澤 克美	中央北
9	〃(新)	(株)サン設計事務所	専務取締役	吉岡 雄一	東
10	〃(新)	道央自動車(株)	代表取締役	大谷 潔	東
11	〃	幡本印刷(株)	代表取締役社長	加藤 景	西・手稲
12	〃	(株)補償セミナー	代表取締役	中野 芳	南
13	〃	(株)ケーアイジャパン	代表取締役	齋藤 雄一	北
14	〃	(株)ナオキ工芸社	代表取締役	直井 泰憲	北
15	〃	(株)アセットプランニング	代表取締役	及川 学	白石・厚別
16	〃	(株)リペアサービス	代表取締役	富田 訓司	豊平・清田
17	〃	リサイクルファクトリー(株)	代表取締役社長	本村 信人	千歳・恵庭・北広島・長沼
18	〃	(有)機弘社	代表取締役	前田 昭二	江別
19	〃	雉子谷食品(株)	専務取締役	雉子谷 忠	農業経営部会
20	〃(新)	(株)レオールツーリスト	代表取締役	本林 康雄	無二の会
21	〃	(有)栄進カッター工業	専務取締役	若林 優子	女性経営者部会
22	〃	豊昇堂印刷(株)	代表取締役	山本 耕司	未知の会

# 北海道同友会第55回定時総会 札幌支部選出代議員候補者名簿

敬称略、会社名50音順

	企業名	役職	氏名	地区会名
1	アイ・ティ・エス (株)	代表取締役社長	河瀬 恭弘	中央西地区会
2	(株) OWL (スナックストリート)	代表取締役	酒井 圭介	中央東地区会
3	(株) アクアグレース	代表取締役会長	小仲 美智子	豊平・清田地区会
4	(株) アグリ&コミュニティサポート総合研究所	代表取締役	小西 穰	江別地区会
5	(株) アメック	代表取締役社長	渋谷 昇吾	中央北地区会
6	(株) 安藤電設	代表取締役	安藤 政美	豊平・清田地区会
7	(有) 石井自動車	代表取締役	石井 賢治	中央東地区会
8	(株) インプルーブ	代表取締役	吉田 潤生	中央西地区会
9	(株) 宇佐美商会	取締役会長	宇佐美 隆	中央西地区会
10	(有) 内山新聞店	代表取締役	内山 亘理	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
11	(株) A.I.P	副支店長	藤田 学	北地区会
12	(有) エコテクノベース	代表取締役	宮野 達司	白石・厚別地区会
13	SOCブルーイング (株)	代表取締役社長	坂口 典正	江別地区会
14	FP事務所ROSSO	代表	佐藤 拓哉	白石・厚別地区会
15	(株) 大橋冷機	代表取締役社長	塚本 教博	豊平・清田地区会
16	(株) かねひろ	取締役羊ヶ丘店マネージャー	廣川 周	中央東地区会
17	亀田成春法律事務所	弁護士	亀田 成春	中央南地区会
18	(有) 機弘社	代表取締役	前田 昭二	江別地区会
19	(有) 久和コーポレーション	代表取締役	久門 和木	北地区会
20	(株) 工藤商事	代表取締役	工藤 英人	白石・厚別地区会
21	社会保険労務士法人熊谷・八重崎事務所	社会保険労務士	八重崎 聖子	中央東地区会
22	クレアル工業 (株)	代表取締役	柳下 真人	東地区会
23	KSビジネス	代表	清水 和好	南地区会
24	(株) ケルプ研究所	代表取締役	福士 宗光	東地区会
25	(株) 建築舎	代表取締役	杉山 聡	東地区会
26	(株) 宏陽	代表取締役社長	高島 幸志朗	南地区会
27	(株) こがね北海道焼肉プライム	代表取締役	佐藤 直樹	中央東地区会
28	(有) コミュニティー・システム・プランニング	取締役	高田 敬太郎	江別地区会
29	(株) 札幌カントリー倶楽部 滝のカントリークラブ	支配人	藤枝 臣春	中央西地区会
30	札幌綜合法律事務所	弁護士	福田 直之	中央西地区会
31	社会福祉法人さっぽろひかり福祉会	常務理事	小畑 友希	東地区会
32	(株) 札幌空幸舎	代表取締役	渡邊 陽一	北地区会
33	(株) サン設計事務所	専務取締役	吉岡 雄一	東地区会
34	サンマルコ食品 (株)	代表取締役社長	藤井 幸一	白石・厚別地区会
35	シオジリプラス (株)	代表取締役	塩尻 一也	西・手稲地区会
36	シオンテクノス (株)	常務取締役	村野 充	北地区会
37	しごとつくる (株)	代表取締役	本宮 大輔	北地区会
38	(株) C・P・S	代表取締役	小田 晃広	中央西地区会
39	司法書士加藤真紀事務所	司法書士	加藤 真紀	中央西地区会
40	社会保険労務士事務所テラス	代表	倉 雅彦	東地区会
41	(株) 秀岳荘	代表取締役社長	小野 浩二	北地区会
42	NPO法人障がい者就労支援の会	あかり家 施設長	妻倉 ゆかり	中央南地区会

# 北海道同友会第55回定時総会 札幌支部選出代議員候補者名簿

敬称略、会社名50音順

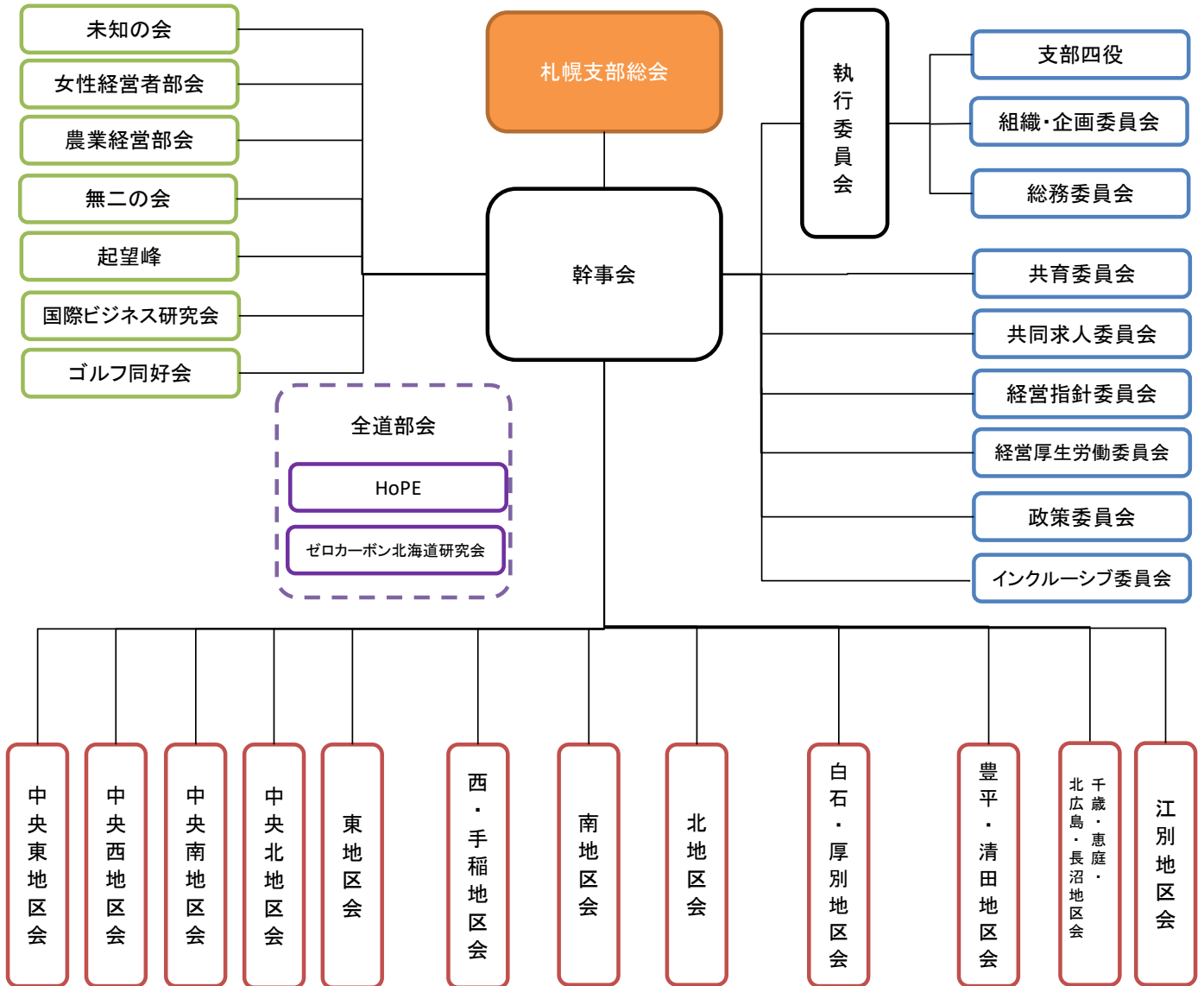
	企業名	役職	氏名	地区会名
43	匠プランニング（株）	代表取締役	北嶋 英樹	白石・厚別地区会
44	（株）新札幌倉庫	代表取締役	松下 信一	白石・厚別地区会
45	（有）スタジオ嶋	代表取締役	源 真紀	西・手稲地区会
46	（株）専秀堂	代表取締役	中川 伸行	西・手稲地区会
47	（株）高砂不動産	代表取締役	江口 豊	中央南地区会
48	拓北電業（株）	代表取締役社長	鈴木 暁彦	中央西地区会
49	たちばな法律事務所	弁護士	橘 功記	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
50	（有）谷越印刷	代表取締役	谷越 律夫	東地区会
51	（有）ツーエイ クルミ薬局	代表取締役	赤崎 幸三	中央北地区会
52	（株）D&C	代表取締役	高橋 恵	東地区会
53	（株）ティーピーパック	代表取締役	池川 和人	西・手稲地区会
54	（株）出口塗工店	代表取締役	出口 則夫	白石・厚別地区会
55	（有）富樫政雄商店	代表取締役	富樫 悠平	豊平・清田地区会
56	（株）肉の山本	代表取締役	山本 歳勝	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
57	日美装建（株）	代表取締役	大澤 寛晃	東地区会
58	日本総合商会（株）	代表取締役	町田 武文	中央東地区会
59	合同会社ノーザンソウル	代表社員	久保 毅仁	中央東地区会
60	幡本印刷（株）	代表取締役社長	加藤 景	西・手稲地区会
61	Pub & bar TRY	代表	安立 周平	白石・厚別地区会
62	ハヤシ電興（株）	代表取締役社長	林 隆志	中央南地区会
63	（株）ビニ・ボナー	代表取締役	平澤 恵	北地区会
64	plusM	代表	長谷川 久美子	中央南地区会
65	（株）フリード	代表取締役	佐藤 智裕	中央南地区会
66	BLUESHEEP（株）	代表取締役	杉本 英範	中央北地区会
67	（株）ブレンドワークス	代表取締役	前川 裕一	中央東地区会
68	（株）Pay it Forward	代表取締役	佐藤 文昭	白石・厚別地区会
69	ベル食品（株）	代表取締役会長	福山 恵太郎	西・手稲地区会
70	（株）防災コンサルタント	代表取締役社長	馬場 暁子	豊平・清田地区会
71	（株）ホクラミ	代表取締役社長	矢吹 英俊	中央東地区会
72	北嶺不動産（有）	代表取締役	大石 優司	東地区会
73	（株）保険クリエーション	代表取締役	金田 保	白石・厚別地区会
74	（株）保険のベストケア	代表取締役	矢島 嘉信	西・手稲地区会
75	北海道オリンピア（株）	代表取締役	宮本 典英	北地区会
76	北海道グリーンウェル（株）	代表取締役	石政 健太郎	白石・厚別地区会
77	（株）北海道建設新聞社	取締役会長	松木 剛	中央西地区会
78	（有）北海道新聞南販売所	代表取締役	南 仁	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
79	（株）ほりぞんとあーと	代表取締役	大野 頌	中央北地区会
80	（株）MAKOTO	代表取締役	大和 友幸	北地区会
81	（株）マッシモ	代表取締役	治山 孔	中央西地区会
82	（株）丸亀	代表取締役社長	若月 裕之	中央西地区会
83	（株）ミツノ	代表取締役	田渕 浩紀	豊平・清田地区会
84	（株）ミライズ	代表取締役	三寺 健吾	豊平・清田地区会

# 北海道同友会第55回定時総会 札幌支部選出代議員候補者名簿

敬称略、会社名50音順

	企業名	役職	氏名	地区会名
85	(有) 木舎	代表取締役	佐々木 宏正	東地区会
86	山崎建設工業(株)	代表取締役社長	江野 英嗣	中央南地区会
87	山田敬純法律事務所	弁護士	山田 敬純	中央北地区会
88	山田農園	代表	山田 誉	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
89	横山製粉(株)	代表取締役	横山 敏章	白石・厚別地区会
90	リサイクルファクトリー(株)	代表取締役社長	本村 信人	千歳・恵庭・北広島・長沼地区会
91	(株) リペアサービス	代表取締役	富田 訓司	豊平・清田地区会
92	(株) リポートサービス北海道	代表取締役	西田 宙文	西・手稲地区会
93	(株) リューター	取締役	川原 晋仁	白石・厚別地区会
94	(株) りんゆう観光	代表取締役社長	植田 拓史	東地区会
95	(株) レイジックス	代表取締役	敬禮 匡	西・手稲地区会
96	(株) レストレイション	代表取締役	目黒 久美子	中央西地区会
97	(株) 若山建設	代表取締役	若山 英史	白石・厚別地区会
98	(株) ワコーバイオケミカル	代表取締役	佐々木 和秀	北地区会

## 2023年度 札幌支部組織図



## 同友会の 3つの目的

- (1) 同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と、強靱な経営体質をつくることをめざします。
- (2) 同友会は、多くの人に触れあうことによってお互いの人格、識見を高め、現代の経営者に要求される総合的な能力を身につけるよう努力します。
- (3) 同友会は、中小企業をとりまく経営環境の改善をめざします。



一般社団法人

北海道中小企業家同友会 札幌支部